ORGANIC CITY KISARAZU
未来につながるまち

木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）

令和６年３月

木更津市
KISARAZU CITY

目次

序章

１．木更津飛行場周辺まちづくり基本構想の概要 1

２．木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）の目的 4

３．木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）の位置づけ 4

第１章

４．吾妻公園の位置づけと現況 5

５．コンセプト 9

６．吾妻公園全体の整備方針 10

　６－１．公園の利活用イメージ 10

　６－２．公園全体の機能と規模 11

　６－３．公園全体の整備イメージ 13

７．文化芸術施設の整備方針 15

　７－１．文化芸術施設の整備の考え方 15

　７－２．文化芸術施設の配置の考え方 16

　７－３．文化芸術施設の施設構成方針 17

８．公園内施設の整備方針 20

　８－１．公園内施設の機能配置方針 20

　８－２．駐車場の整備方針 23

９．動線の整備方針 24

10．災害時の利活用方針 26

第２章

11. 事業計画 27
12. 概算事業費 30
13. 事業スケジュール 32

参考資料

・木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会

・住民説明会

序章

１．木更津飛行場周辺まちづくり基本構想の概要

本市は、東京湾アクアラインをはじめとする広域道路ネットワークの整備に伴い、交通利便性が大きく向上し、「かずさアカデミアパーク」や「かずさアクアシティ」を中心に企業立地や商業機能等の集積が進展する中、まちの魅力や活力が向上しています。

一方で、木更津駅周辺の中心市街地は、モータリゼーションの進展や商業機能の郊外へのシフトなどを要因として、空洞化が進み、まちの活力が低下しています。

このため、西暦 2030 年を目標年次とする「木更津市基本構想」では、まちの活力をけん引する拠点づくりの一つとして「みなとまち木更津再生プロジェクト」を掲げ、駅周辺地区・内港地区・築地地区を中心に、にぎわいや活力に満ちた、「みなとまち木更津の再生」を目指しています。

また、近年多発する大規模自然災害に対し、災害対策本部の機能強化、避難所の開設・運営体制の強化、大規模停電対策の強化等を図っていますが、今後、更なる防災・減災対策が必要となっています。

そこで、「みなとまち木更津の再生」に向けた取組みを加速し、金田地区のにぎわいを、駅周辺地区や内港地区、築地地区へ誘導するとともに、市民が安心安全に暮らせる「災害に強いまちづくりの実現」のための施設整備等に向けて、国の補助事業である「まちづくり支援事業」を活用するため、令和４年度に「木更津飛行場周辺まちづくり基本構想」（以下、「まちづくり基本構想」という。）及び、「木更津飛行場周辺まちづくり基本計画」（以下、「まちづくり基本計画」という。）を策定しました。

まちづくり基本構想では、上記目的の実現に向け、基本理念を【新たなにぎわいの場・安心安全の創造】としています。

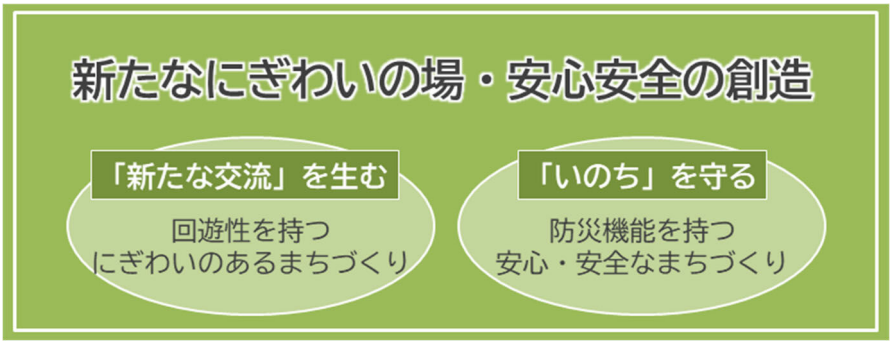
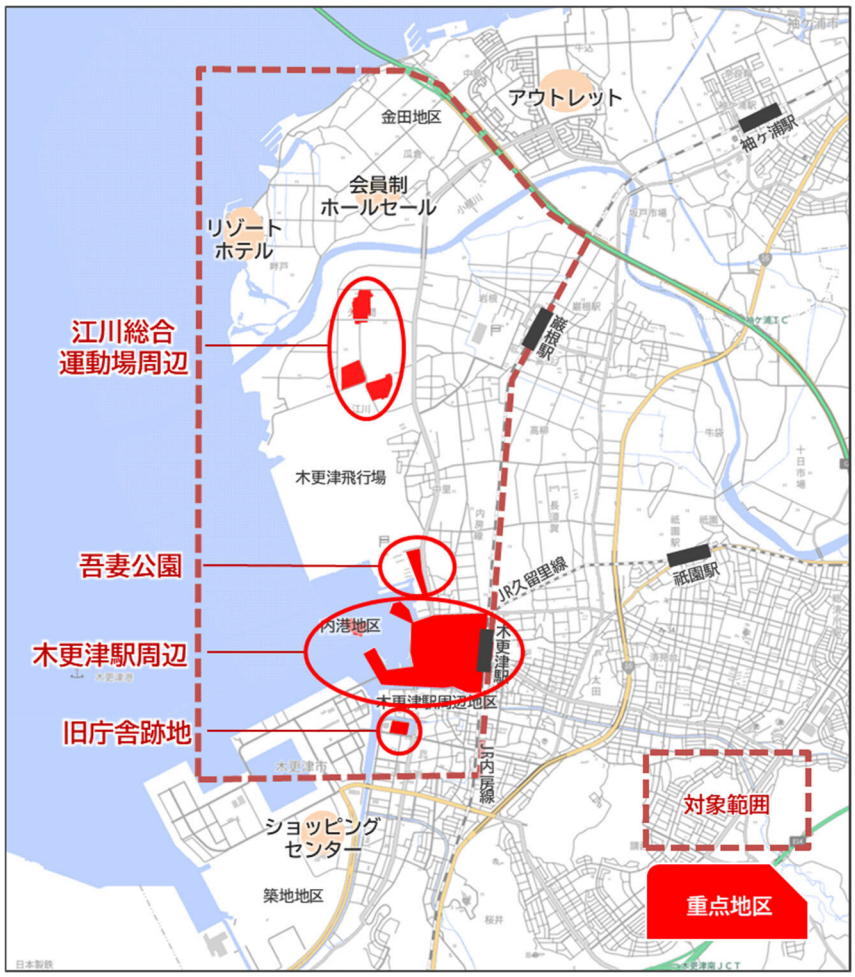


図　まちづくり基本構想における基本理念

■まちづくり基本構想の対象範囲と重点地区

〇新たなにぎわいの場の創造

まちづくり基本構想では、商業・レジャーなどの施設や住宅地が調和したまちづくりが進展している金田地区から旧庁舎跡地にわたる区域を一体的にとらえたうえで、四つの重点地区を区域内に分散して配置し、各地区間の連携により、回遊性の向上を図ることとしています。



重点地区	整備方針
「江川総合運動場周辺」	防災機能を備えた公園等の施設づくり
「吾妻公園」	文化芸術活動等の機能を中心とした世代間交流の拠点となる施設づくり
「木更津駅周辺」	みなとまち木更津の顔となるにぎわいを創出する施設づくり
「旧庁舎跡地」	多彩な機能を備えた施設づくり

図　まちづくり基本構想の対象範囲と重点地区

〇安心安全の創造

まちづくり基本構想のエリアは海岸に面しており、浸水想定区域が大部分を占めることから、防災、減災対策と連携した取組みが必要となります。

江川総合運動場周辺や吾妻公園は津波避難に対応した施設がないことから、周辺住民や施設利用者が安全に避難するための施設を整備します。

また、既存の建築物においても、津波浸水の指定避難所に指定するなどの対応について検討を進めます。

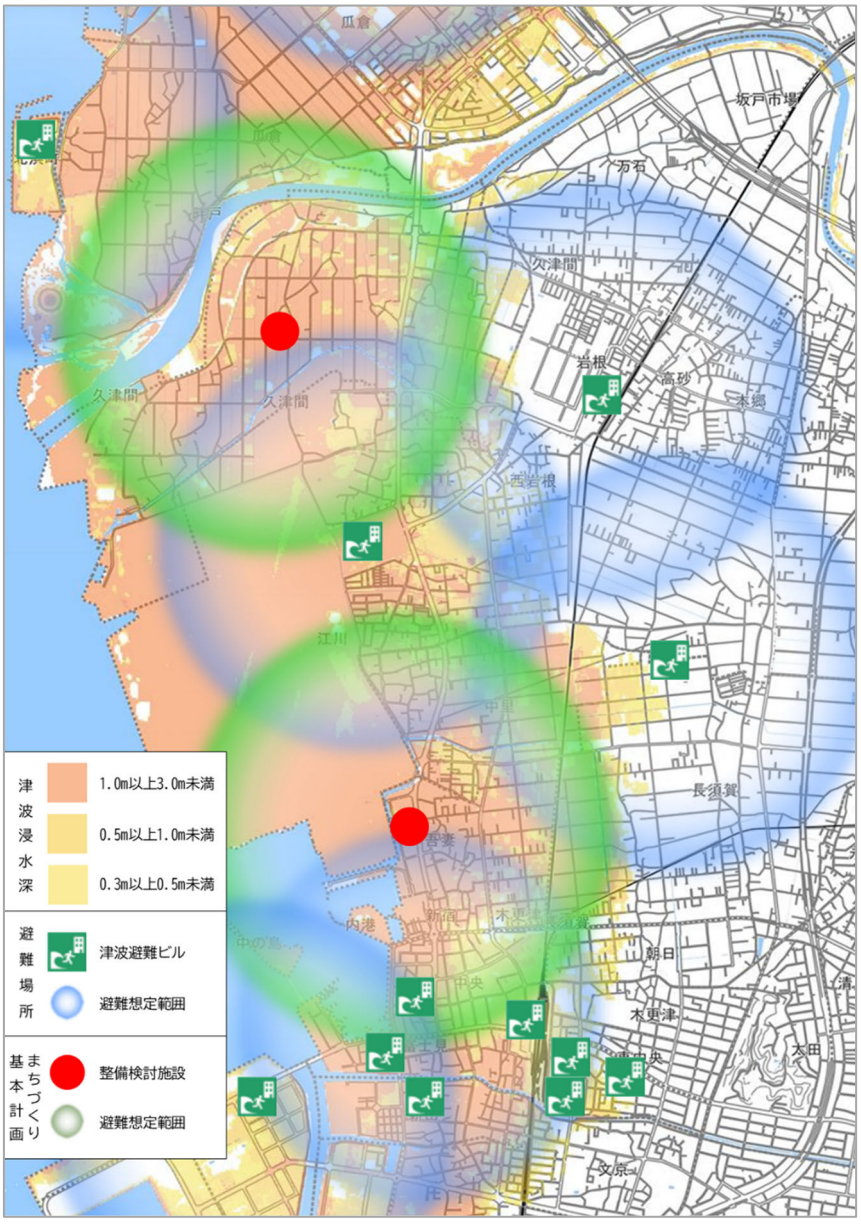


図　海岸域の防災ハザードマップ（浸水域及び浸水深）

※発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす「最大クラスの津波」が沿岸に到達した場合に想定される浸水域及び浸水深を表示しています。

2．木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）の目的

「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）」（以下、「まちづくり実施計画（吾妻公園）」という。）は、まちづくり基本構想における四つの重点地区のうち、優先的に整備を実施する吾妻公園について、まちづくり基本構想及びまちづくり基本計画で示した基本理念、整備方針をより具体化するとともに、吾妻公園内の施設配置や、文化芸術施設の構成、事業手法などを定めることを目的に策定するものです。

また、まちづくり実施計画（吾妻公園）の実現に向け、引き続き国の補助事業である「まちづくり支援事業」等を活用し、施設整備にかかる財政負担の軽減を図ります。

※「まちづくり支援事業」とは、主として航空機騒音問題への対応策の一つとして実施するもので、主に自衛隊等の航空機の離陸、着陸等の頻繁な実施により生ずる音響によって周辺地域の住民の生活や事業活動が著しく阻害されている状況において、地方公共団体が、住民の需要及び防衛施設の存在、自然、環境、歴史、文化等の地域の特性を踏まえつつ、その障害の緩和に資する施設の整備を通じて防衛施設の存在を前提としたまちづくりを行う場合に、国がその費用の一部を補助し、防衛施設の存在に対する住民の理解を深めることで、防衛施設とその周辺地域との調和を図るもので、防衛施設が存在する地方公共団体が１回のみ活用できる事業です。

3．木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）の位置づけ

まちづくり実施計画（吾妻公園）は、「木更津市基本構想」に掲げる「みなとまち木更津再生プロジェクト」や「木更津市国土強靭化地域計画」と連携する計画とし、「木更津市都市計画マスタープラン」、「木更津市地域防災計画」などの各種計画と整合を図る計画とします。

また、防衛省の補助事業である「まちづくり構想策定支援事業」の趣旨に沿った計画とします。

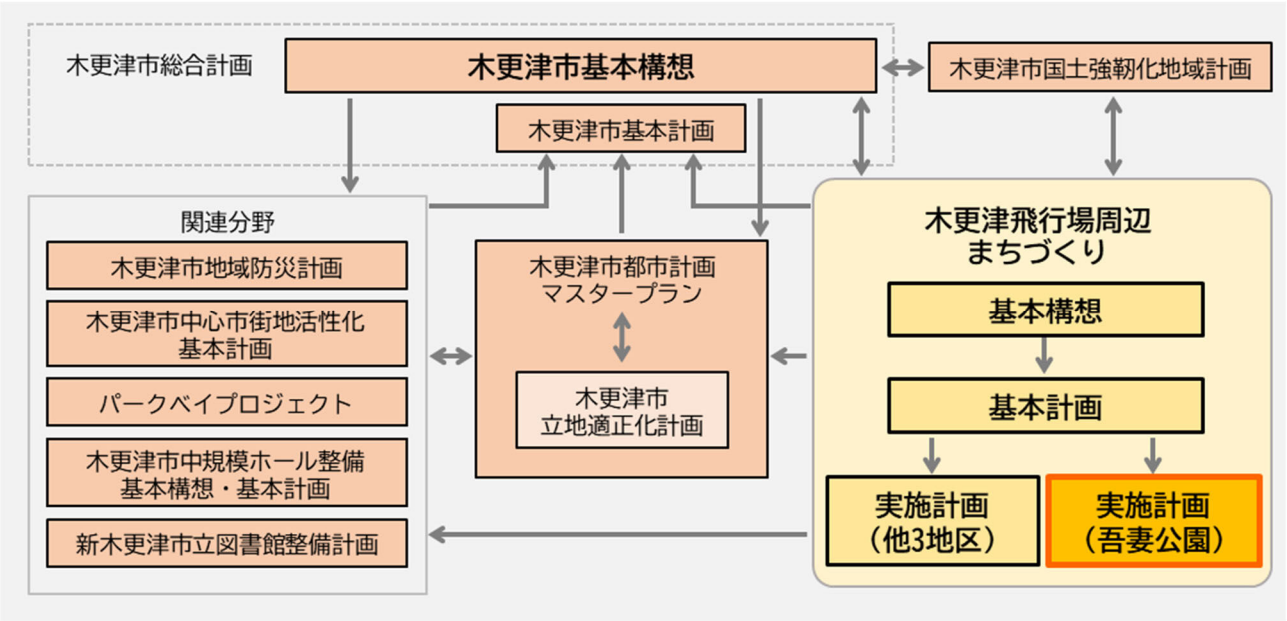


図　木更津市の関連計画におけるまちづくり実施計画（吾妻公園）の位置づけ

第１章

４．吾妻公園の位置づけと現況

■吾妻公園の位置づけ

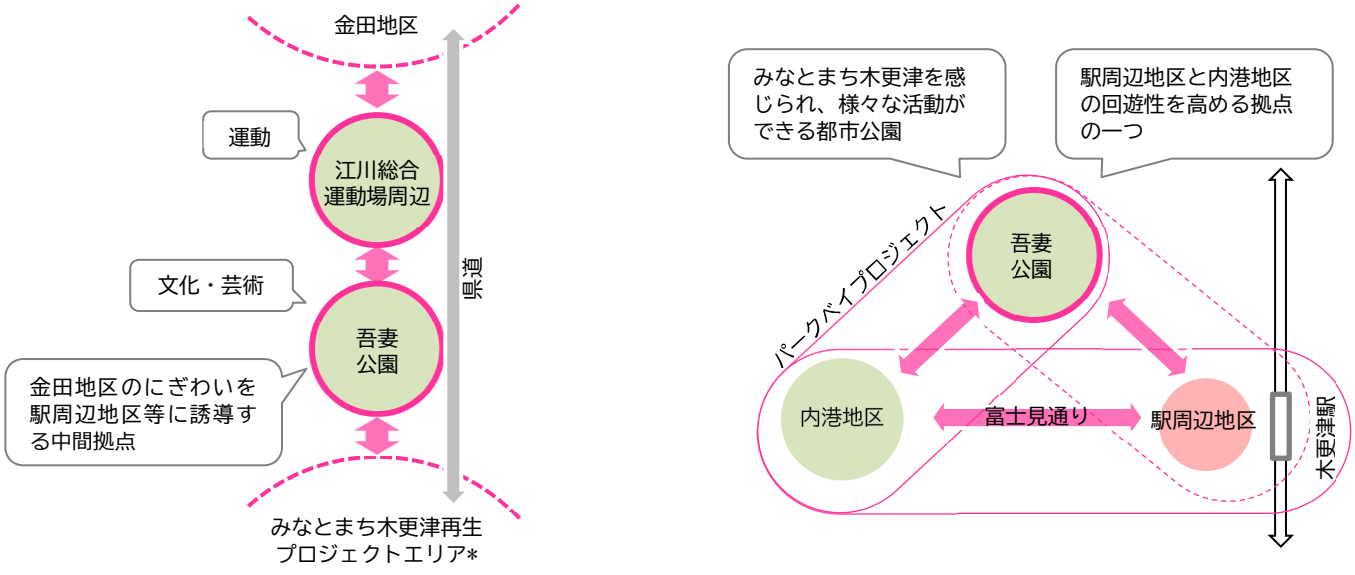
吾妻公園は、金田地区と中心市街地を結ぶ幹線道路沿いに位置し、交通アクセスが良好です。また、駅周辺地区、内港地区及び木更津駐屯地に近接していることも大きな特徴です。

〇金田地区並びに駅周辺地区、内港地区及び築地地区の双方向から、車でのアクセスがしやすく、金田地区のにぎわいを駅周辺地区等へ誘導する上での重要な中間拠点の一つ

〇駅周辺地区、内港地区に近接し、それぞれの回遊性やにぎわいを高める拠点の一つ

〇木更津港に面し、みなとを望む立地であるとともに、恵まれた敷地規模を有し、レクリエーションの場として様々な活動ができる都市公園

吾妻公園は、地域に愛されながら市民の様々な活動を促し
みなとまちの活性化を推進するポテンシャルを有する場



*みなとを活かしたまちづくりとして、駅周辺地区・内港地区・築地地区の３つの地区をみなとまち木更津の核となる２つのゾーン（都心居住ゾーン、広域交流ゾーン）に位置づけ、各地区の特性を活かした魅力的なまちなみを形成する新たな都市拠点の創出を目指すもの。

図　木更津市及び中心市街地における吾妻公園の位置づけ

■吾妻公園の周辺状況

吾妻公園は、木更津駅の北西約 1.0km に位置し、主に低層住宅が広がるエリア、木更津駐屯地、内港地区と近接しており、敷地東側には都市計画道路中野畑沢線（以下、「中野畑沢線」という。）があることにより金田地区及び中心市街地からのアクセスが良好です。また、周辺にバス停留所が複数あり、路線バスも利用できます。

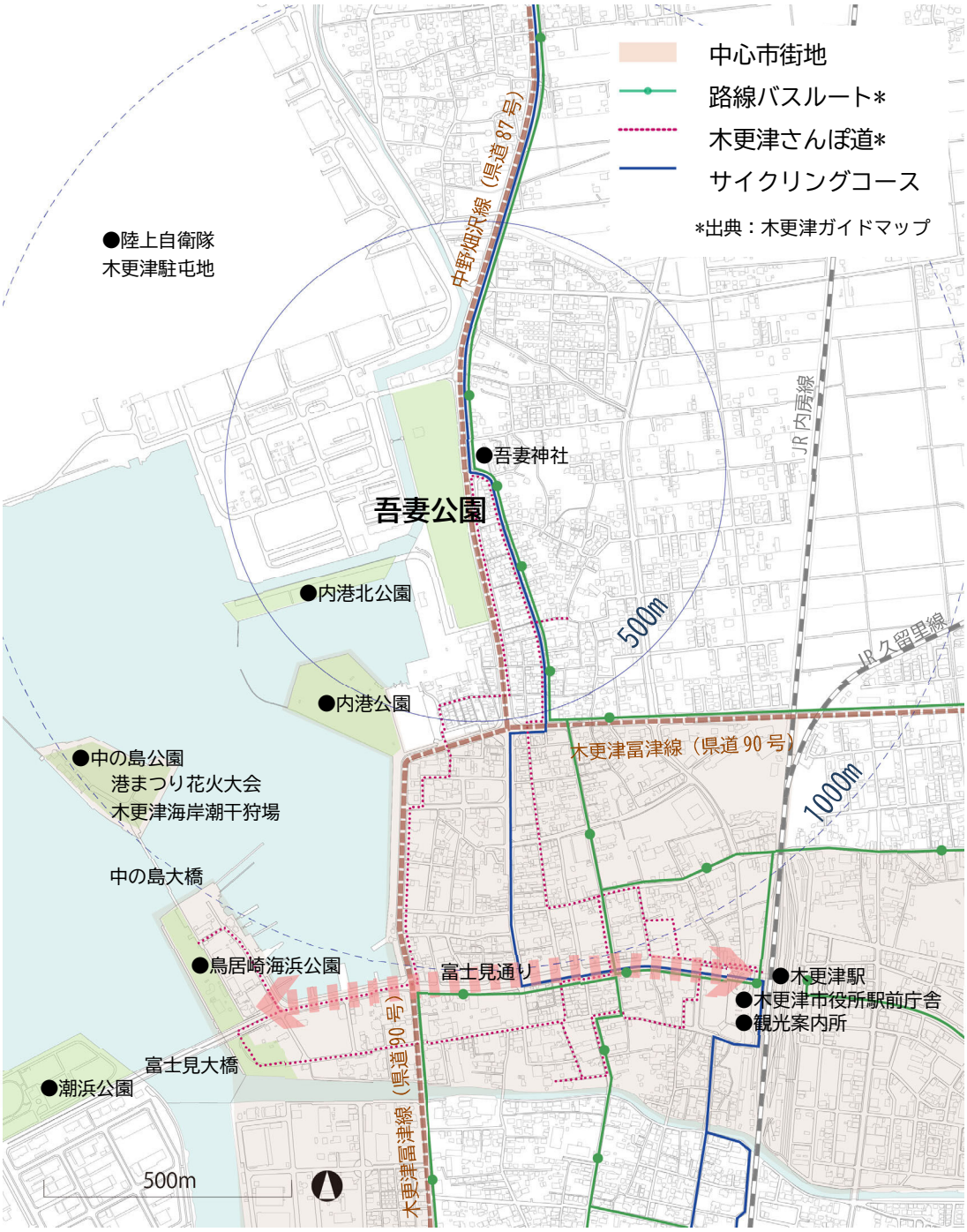


図　吾妻公園周辺の状況

■吾妻公園の現況

吾妻公園は、4.12ha の敷地面積を有する都市公園法に基づく都市公園（地区公園）です。

敷地北側は、遊具エリアや弓道場が設置されています。また、吾妻保育園が隣接しています。

敷地中央部は、交通公園が設置されています。

敷地南側は、主にクロマツ林などが分布する芝生広場であり、また、内港に面しているエリアになります。

敷地の東側は中野畑沢線に、北側と南側は市道に接しています。西側は敷地内に園内道路が通っており、園内道路沿いには護岸が整備されています。

また、公園を含む一体が、津波浸水深 1.0m 以上 3.0m 未満となっています。

表　計画地の諸元

敷地面積	41,200 ㎡
都市計画区域	都市計画区域内（市街化区域）
用途地域	第一種住居地域
その他	都市機能誘導区域外、居住誘導区域外
建ぺい率	60%
容積率	200%
高さ制限	第二種高度地区
日影規制	（時間）4h/2.5h、 （制限を受ける建築物）高さ 10m 超、 （測定面）4.0m
津波浸水深	1.0m 以上 3.0m 未満

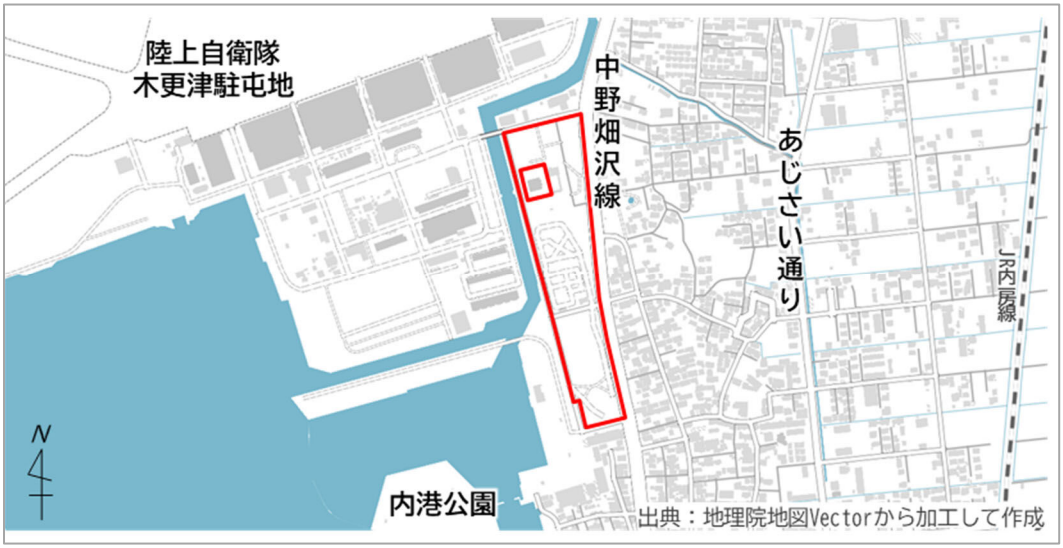


図　位置図（対象敷地：赤線部分）

出典：国土地理院ウェブサイト（https://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/kikakuchousei40182.html）／空中写真を加工して作成

図　吾妻公園及び周辺の現況

5．コンセプト

まちづくり基本構想及びまちづくり基本計画や吾妻公園の位置づけ等を踏まえ、整備のコンセプトを以下のとおりとします。

□まちづくり基本構想における吾妻公園の整備方針
「文化芸術活動等の機能を中心とした世代間交流の拠点となる施設づくり」

□まちづくり基本構想、基本計画における吾妻公園の施設づくりの方針
「敷地面積を活かした文化芸術活動や生涯学習の交流拠点づくり」
「災害時に対応できる施設づくり」
「市民と自衛隊員が交流できる施設づくり」
「公園としての再整備」

様々な居場所や文化芸術活動の場として、市民が愛着を育むことのできる公園づくり

多様な**「日常的居場所」**や**「文化芸術活動のステージ」**を設けるとともに、みなとまち木更津を体感できる施設づくりを通じて、誰もが愛着を育むことのできる公園を目指します。
子供からお年寄りまで、多世代が様々な目的で集まることができる場とすることで、**思いがけない「交流」や「出会い」**のきっかけを作ります。

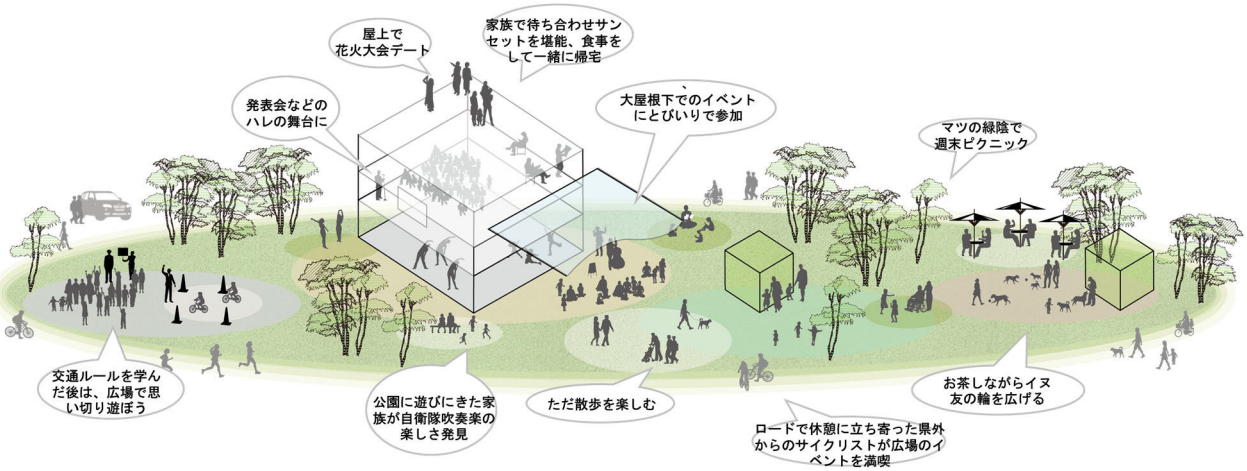


図　コンセプト

6．吾妻公園全体の整備方針

6－1．公園の利活用イメージ

■誰もが心地よく過ごせる憩いの公園（南ゾーン）

マツの木陰や開放的な芝生広場など、緑を感じられる空間で、誰もが思い思いに過ごし、リラックスしながら自由な時間を過ごす場。

主な機能：マツの木のある芝生広場／散策路

■様々な交流・文化活動を育む公園（中央ゾーン）

文化芸術施設を中心として、屋内外で様々な文化活動やイベント、アクティビティなどが行える空間で、多世代がふれあい、交流できる場。
施設はみなとまち木更津を感じられ、誰もが愛着を育むことのできる場。

主な機能：文化芸術施設（ホール・図書館・中央公民館）／大屋根広場
／公園のメインエントランス／散策路

■子供たちが活発に遊びまわる公園（北ゾーン）

子供たちが活発に多目的に遊びまわれる場。犬を通じた交流やふれあいが育める場。

主な機能：交通公園／遊具エリア／ドッグラン／多目的広場

■災害時の避難場所となる公園（文化芸術施設を中心とした公園全体）

主な機能：盛土／避難場所等

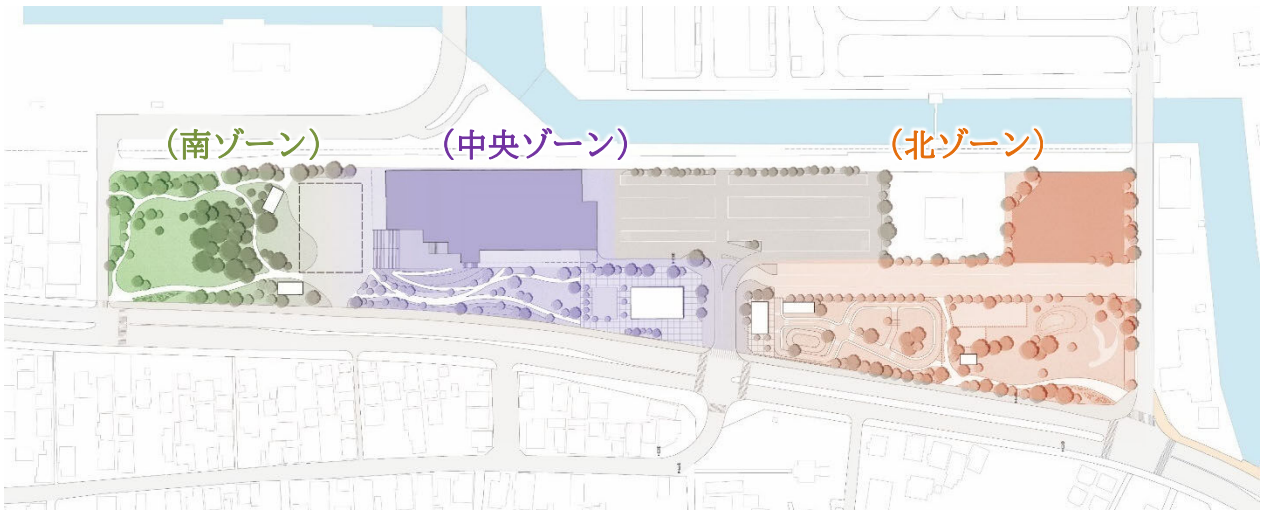


図　公園全体の利活用イメージ

６－２．公園全体の機能と規模

吾妻公園に導入する主な機能と規模については、まちづくり基本構想及びまちづくり基本計画の方針を踏まえ、さらに詳細な検討を行いました。

表　公園全体の機能と規模

項　目	まちづくり基本構想等	まちづくり実施計画	備　考
文化芸術施設（ホール、図書館、中央公民館）	延床面積 約 8,300 ㎡、ホール 700 席程度	**延床面積 約 8,300 ㎡及び 1 階駐車場部分** **階数 4 階**	建築面積：≦敷地面積の 10%
大屋根広場	約 1,350 ㎡ 高さ 3mの盛土広場に設置	**約 1,350 ㎡** **グラウンドレベルの広場に設置**	建築面積：≦敷地面積の 10%
屋外広場	約 9,000 ㎡	**可能な限り広場面積を多く確保**	
民間活力活用検討部分	民間事業者による収益施設整備	**民間事業者に対するヒアリング結果を踏まえ、今後の設計段階で具体化**	
ドッグラン、キッズバイク	約 500 ㎡	**ドッグランは民間事業者による整備を視野に入れ、約 500 ㎡確保** **キッズバイクは屋外広場内に仮設で確保**	
交通公園	約 1,500 ㎡	**約 3,000 ㎡** **現在、主に利用されている広さと同程度** **引き続き交通安全教室を実施**	
駐車場	駐車台数 約 570 台、 面積 約 23,900 ㎡	**駐車台数 約 430 台** **文化芸術施設 1 階部分も含む**	
その他		**公園西側園内道路は現状どおり**	

注記：面積は概算であり、詳細は今後、設計の段階で決定します。

なお、子供からお年寄りまで多世代が利用することから、誰もが利用しやすい施設とするため、今後の設計段階においては、以下の点に留意していきます。

・年齢や性別、障がいの有無にかかわらず円滑に移動できるよう、通路は十分な幅を確保するとともに、段差や勾配を少なくし、スロープや手すり等を設けます。

・乳幼児連れの方が安心して利用できるよう、授乳室やおむつ替えスペース等の確保を検討します。

・車いす利用者や障がい者、妊娠中の方、ベビーカー利用者等が安全に移動できるような公園内歩道にするとともに、駐車場についても、文化芸術施設 1 階部分など、施設に近い場所に確保することを検討します。

また、吾妻公園整備にあたり、都市公園法や用途地域等に関する条件は以下のとおりです。

○都市公園法

都市公園法により、設置する建物は公園施設に該当する必要があり、建築物の建築面積については、都市公園法及び同法施行令並びに木更津市都市公園条例の規定により、以下のとおり当該公園の敷地面積に対する割合が制限されることから、同制限を踏まえた整備を実施します。

休養施設、運動施設、教養施設などの施設　→　敷地面積の 10%（4,120 ㎡程度）以下
屋根付広場、壁を有しない雨天用運動場などの施設　→　敷地面積の 10%（4,120 ㎡程度）以下
その他の建築物（売店、公衆トイレなど）　→　敷地面積の 2%（824 ㎡程度）以下

○用途地域

文化芸術施設におけるホールは建築基準法における「劇場」の用途に該当しますが、建築基準法第 48 条第 5 項の規定により、「劇場（席数 700 席程度）」は現在の用途地域である「第一種住居地域」内に建築することができないことから、今後、用途地域の見直しを実施します。

見直しにあたっては、以下の理由により、「近隣商業地域」への変更を検討します。

①劇場（席数 700 席程度）が建設可能な用途地域であること
②ホール、図書館、中央公民館を複合した大規模な集客施設を含めた公園全体が、多世代が集まる交流の拠点となること
③民間事業者による収益施設整備など、幹線道路沿線である立地を活かした商業の利便性増進を図る必要があること
④近接する住宅地との環境の調和を図る必要があること

○都市機能誘導区域

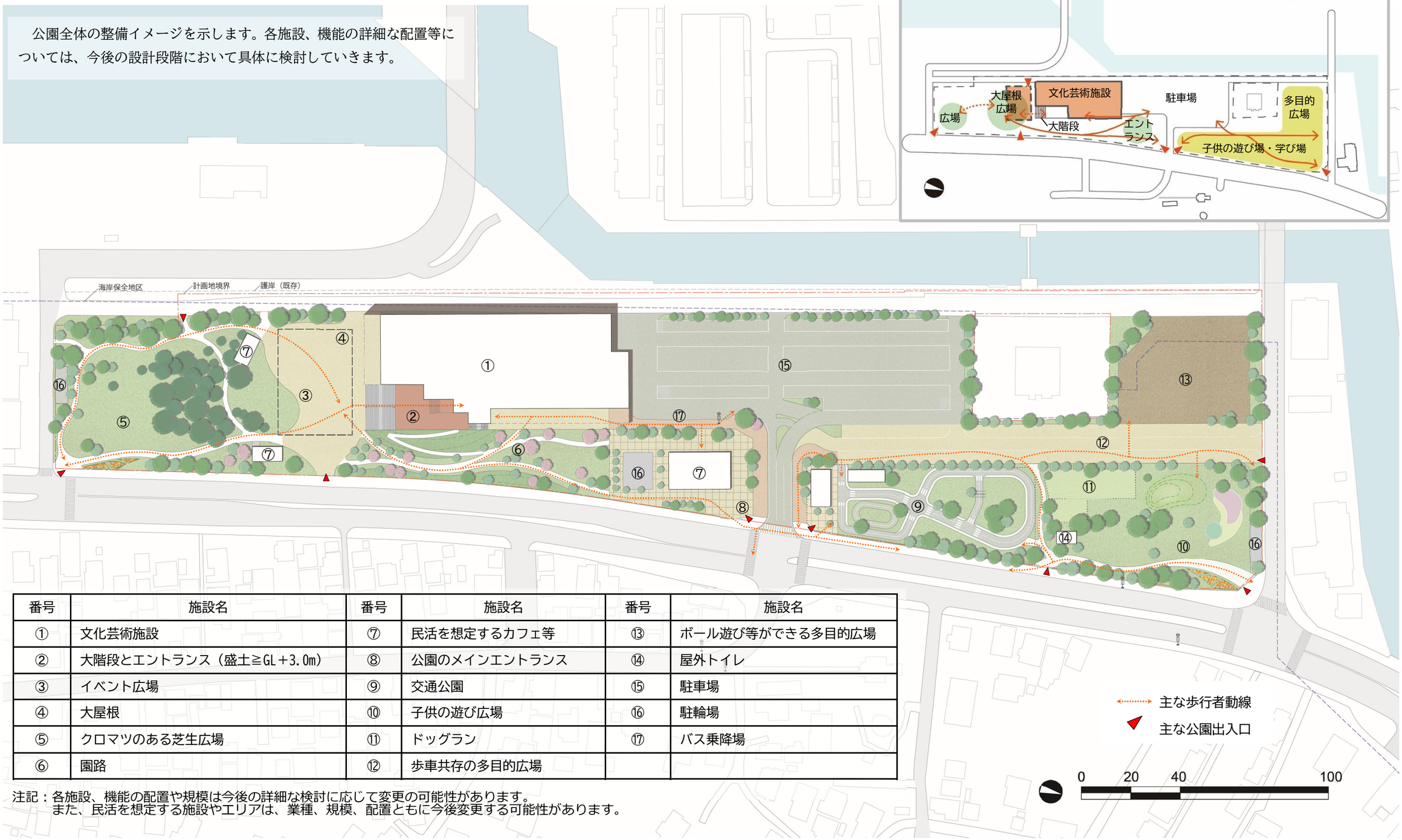
現在、木更津市立地適正化計画における都市機能誘導区域外となっていますが、都市機能誘導施設となる文化芸術施設の整備に向け、都市機能誘導区域へ編入するよう、木更津市立地適正化計画の変更手続きを進めます。

○港湾隣接地域及び海岸保全区域

港湾法における港湾隣接地域及び、海岸法における海岸保全区域に隣接しており、それぞれの範囲内における構造物の建設等については、一定の条件において千葉県知事の許可を受ける必要があることから、今後の設計等の内容に合わせ、必要な手続きを進めます。

6－3．公園全体の整備イメージ

公園全体の整備イメージを示します。各施設、機能の詳細な配置等については、今後の設計段階において具体に検討していきます。



番号	施設名	番号	施設名	番号	施設名
①	文化芸術施設	⑦	民活を想定するカフェ等	⑬	ボール遊び等ができる多目的広場
②	大階段とエントランス（盛土≧GL＋3.0m）	⑧	公園のメインエントランス	⑭	屋外トイレ
③	イベント広場	⑨	交通公園	⑮	駐車場
④	大屋根	⑩	子供の遊び広場	⑯	駐輪場
⑤	クロマツのある芝生広場	⑪	ドッグラン	⑰	バス乗降場
⑥	園路	⑫	歩車共存の多目的広場		

注記：各施設、機能の配置や規模は今後の詳細な検討に応じて変更の可能性があります。
　　また、民活を想定する施設やエリアは、業種、規模、配置ともに今後変更する可能性があります。

図　公園全体の整備イメージ

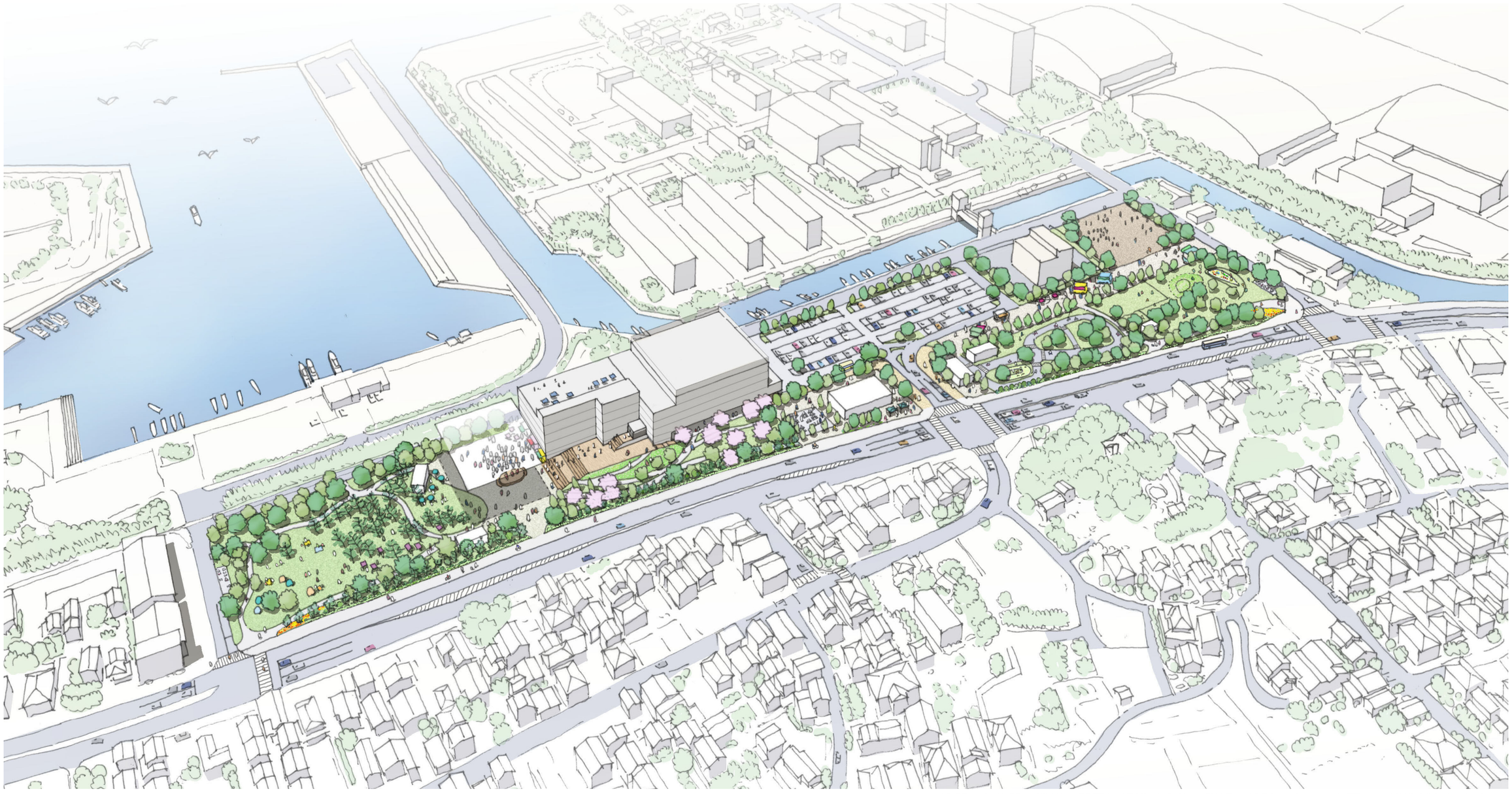


図　公園全体の鳥瞰イメージ

注記：各施設、機能の配置や規模は今後の詳細な検討に応じて変更の可能性があります。
また、民活を想定する施設やエリアは、業種、規模、配置ともに今後変更する可能性があります。

7．文化芸術施設の整備方針

7－1．文化芸術施設の整備の考え方

文化芸術施設は、ホール、図書館、中央公民館、共用部で構成されます。

「木更津市中規模ホール整備基本計画」や「新木更津市立図書館整備計画」を踏まえ、文化芸術施設整備の考え方は以下のとおりとします。

■公園の中に建つことを十分に活かした施設づくり：

ホール、図書館、中央公民館、公園の全てが一体となり、にぎわいを生み出す施設を作ります

■複合施設による交流の場：

ホール、図書館、中央公民館の共用部を共有し、複合施設による交流の輪を広げます

■効率のよい諸室配置：

管理運営エリアをまとめ、最小限の面積で無駄なく効率のよい配置とします

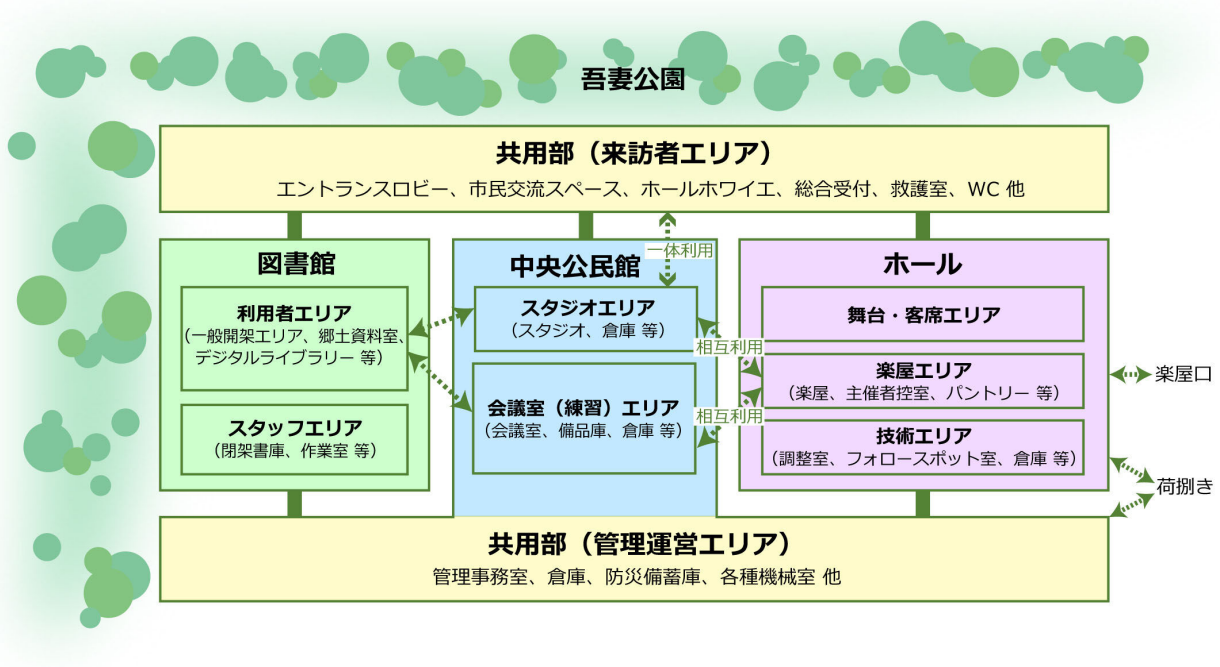


図　文化芸術施設構成イメージ

注記：各施設、機能の配置や規模は今後の詳細な検討に応じて変更の可能性があります。

7－2．文化芸術施設の配置の考え方

吾妻公園内における文化芸術施設の配置については、以下のポイントを踏まえ、まちづくり基本計画時の施設配置案から図のように変更します。

文化芸術施設配置のポイント：

① 海への眺望をより確保しやすい配置

② 文化芸術施設と周辺広場の一体性を確保

③ 駐車場の集約による敷地利用の効率化

④ 敷地東側からの景観に配慮し、中野畑沢線側により多くの広場を配置

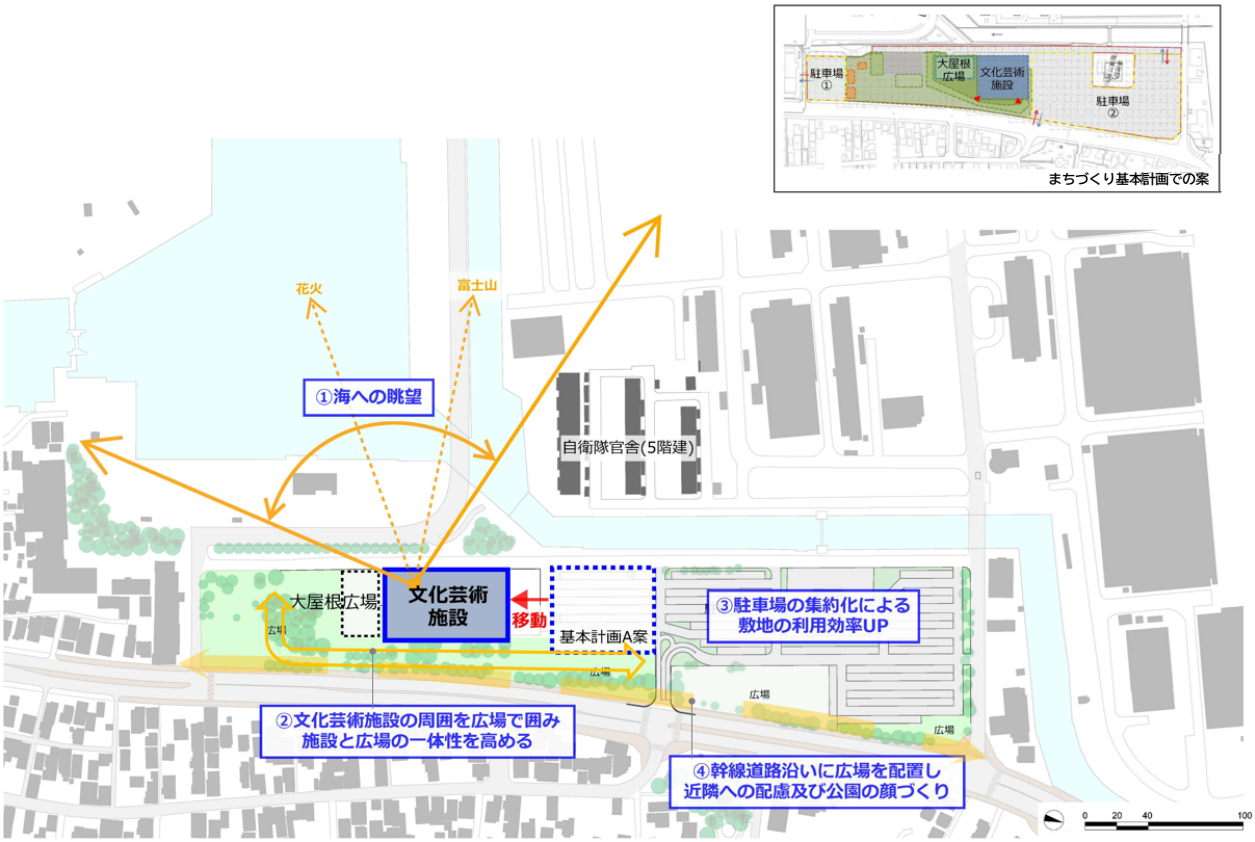


図　文化芸術施設の配置の考え方

7－3．文化芸術施設の施設構成方針

■計画に伴う前提条件

文化芸術施設の施設構成の方針として、前提条件を以下のとおり整理します。

（1）必要諸室及び面積（案）

大分類	小分類	想定面積	備考
ホール	小計	2,500	
	客席関係（席数700席程度（可動式）、親子室、車椅子席等）	2,500	
	舞台及び舞台裏（舞台、備品庫、搬入ヤード等）		
	技術諸室（調光操作室、音響調整室等）		
	楽屋関係（楽屋、スタッフ控室、楽屋用便所、備品庫等）		
図書館	小計	2,400	
	一般開架エリア（カウンター、一般資料、逐次刊行物、閲覧関含む）	800	
	ティーンズエリア	100	
	児童エリア（カウンター、児童閲覧席含む）	190	
	おはなしの部屋（児童エリア隣接）	40	
	郷土資料室	320	
	デジタルライブラリー	40	
	作業室	60	
	点訳・音訳資料作成室・対面朗読室	40	
	閉架書庫（電動書庫、保管庫）	710	
	その他（事務室・館長室等）	100	
中央公民館	小計	1,000	
	スタジオ（収容人数200人程度、リハーサルのほか会議利用も想定）	300	
	スタジオ関連諸室	60	
	事務室	75	
	会議室エリア	530	和室、調理室、工芸室含む
	倉庫等	35	
共用部	小計	2,400	
	エントランスロビー	1,400	
	ホワイエ		
	市民交流スペース、こども・親子スペース等		
	施設全体で来館者がくつろぐスペース		
	展示スペース		自衛隊活動や歴史等を展示
	カフェスペース		
	エレベーター、トイレ等		
	機械室等	1,000	
合計		8,300	

注記：各施設、機能の配置や規模は今後の詳細な検討に応じて変更の可能性があります。

（2）エントランスの設定

・施設全体が災害時の指定避難所となるため、ホール等は 2 階以上に配置します。

・ホールのメインホワイエの配置（2 階）やバリアフリーへの配慮も踏まえ、エントランスは 1 階及び 2 階にそれぞれ配置します。

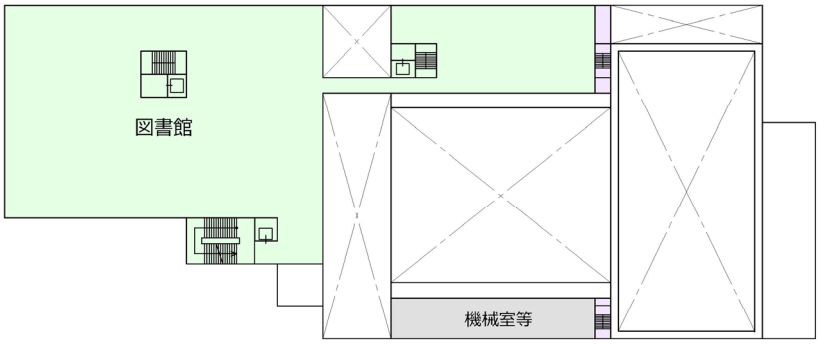
（3）盛土の役割

・盛土は、津波時の一時的な避難場所とします。

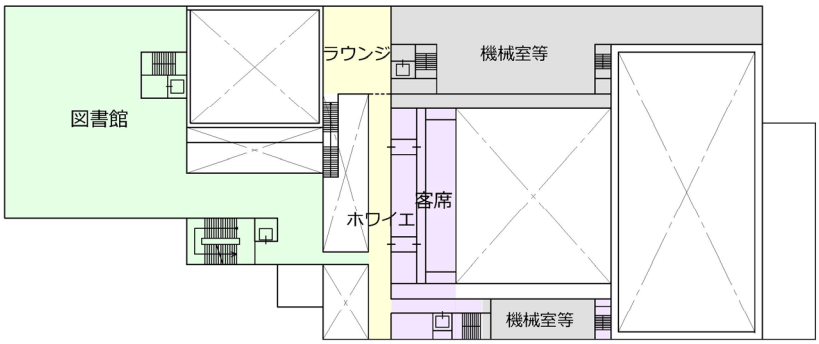
（避難対象：公園利用者（建物外）、周辺住民）

■平面構成（案）

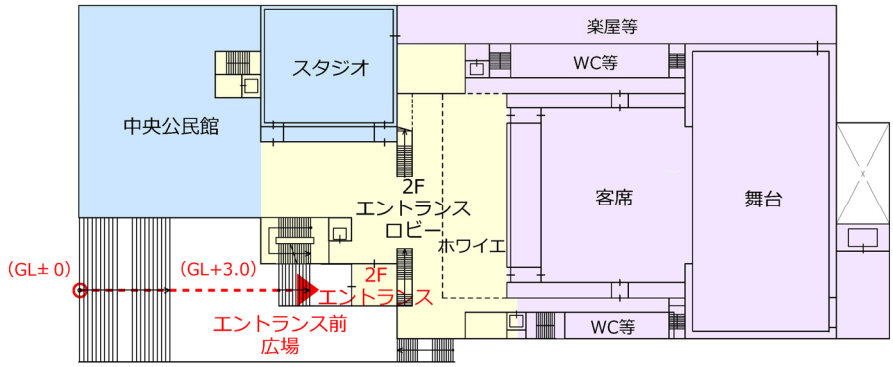
（4 階）



（3 階）



（2 階）



（1 階）

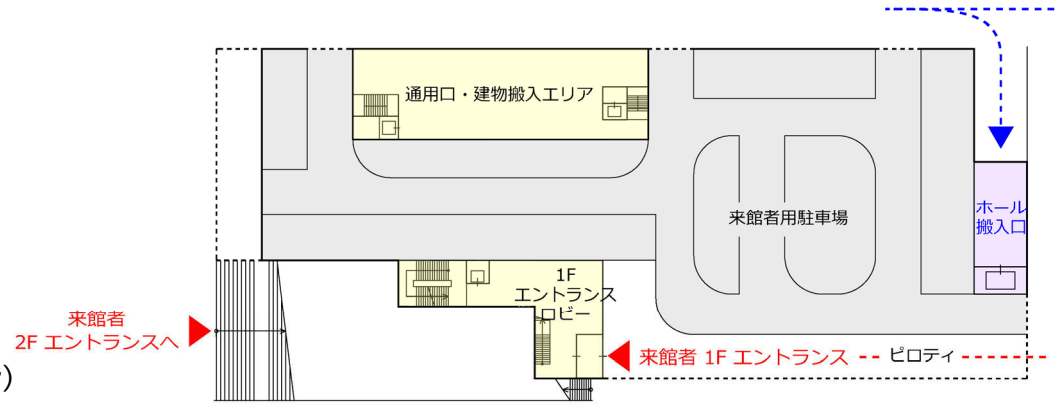


図　文化芸術施設の平面構成

■文化芸術施設の配置イメージ及び断面構成（案）

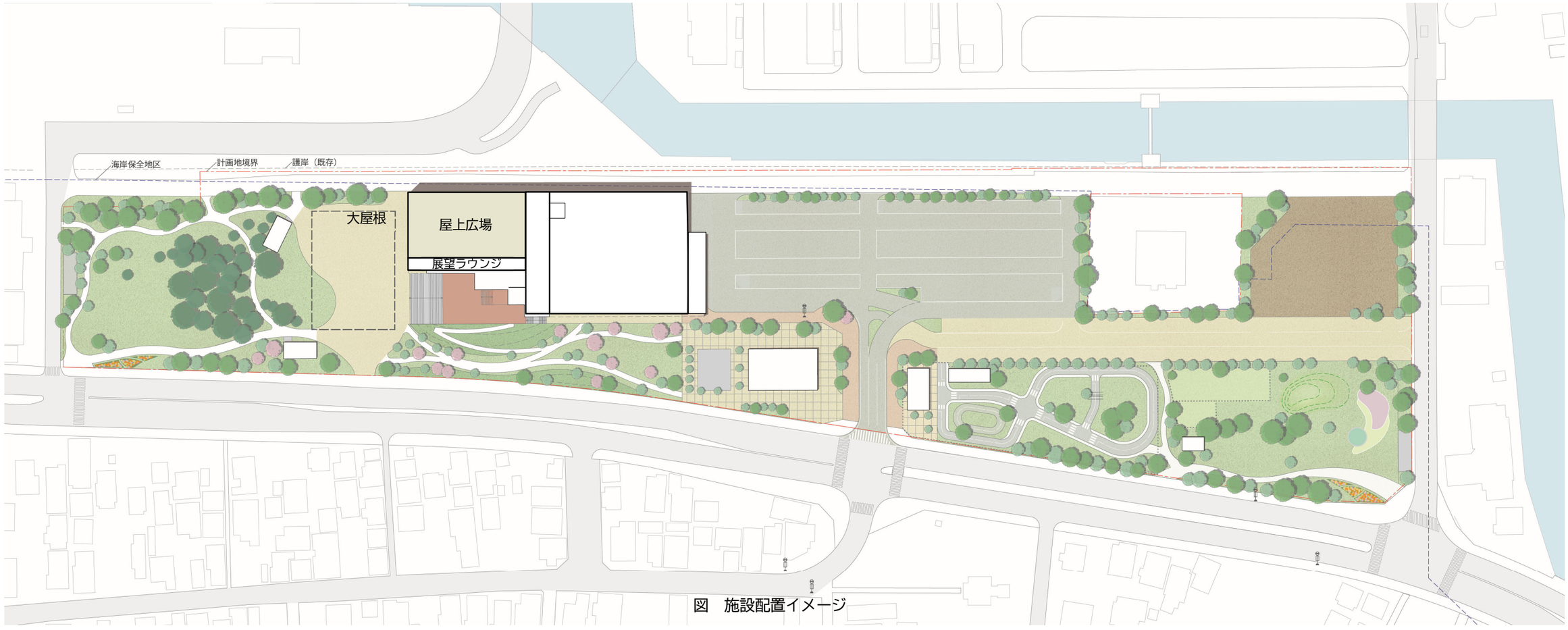


図　施設配置イメージ

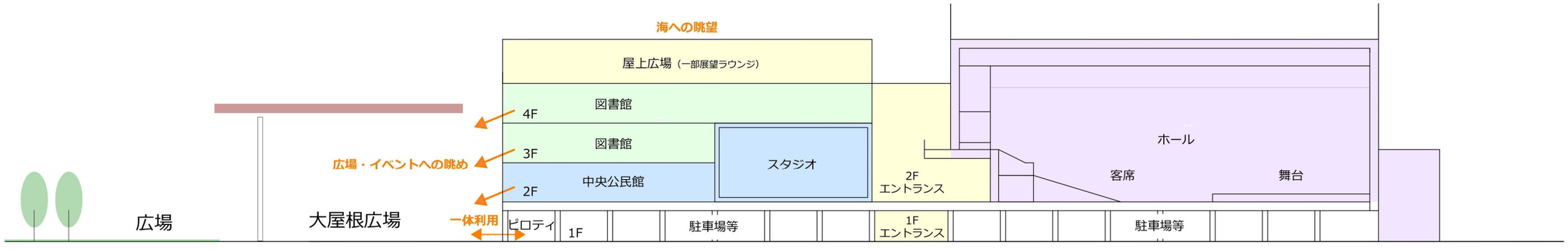


図　文化芸術施設の断面構成（案）

注記：各施設、機能の配置や規模は今後の詳細な検討に応じて変更の可能性があります。

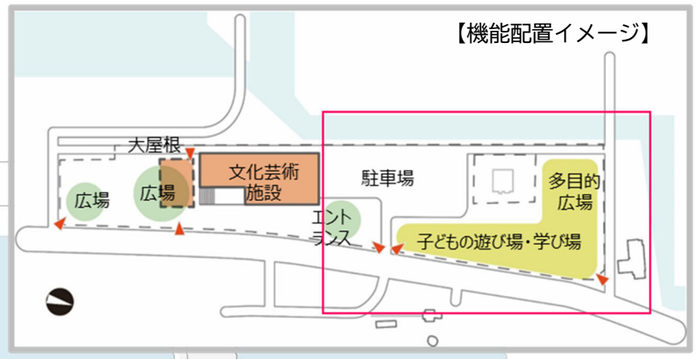
8．公園内施設の整備方針

8－1．公園内施設の機能配置方針

以下に公園内施設整備の方針及び利用イメージを示します。

（北ゾーン）子供たちが活発に遊びまわる公園

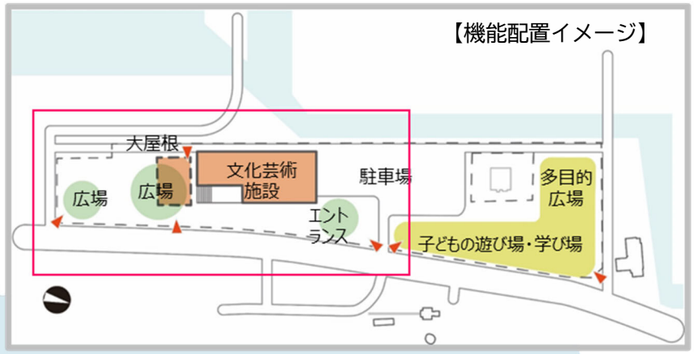
〇交通公園、子供の広場、多目的広場のエリアによって、子供たちの多様な居場所がある公園空間とします。
〇ドッグランにより、犬を通じて新たな交流やにぎわいを生む公園とします。
〇利用目的を限定しない広場により、大小さまざまなイベント、日常的なアクティビティを可能とします。



注記：各施設、機能の配置や規模は今後の詳細な検討に応じて変更の可能性があります。
また、民活を想定する施設やエリアは、業種、規模、配置ともに今後変更する可能性があります。

（南ゾーン）　誰もが心地よく過ごせる憩いの公園
（中央ゾーン）　様々な交流・文化活動を育む公園

〇地域内外からの多様な来訪者が、各々に自由に過ごせる居場所を創出します。
〇さまざまな形式でのイベントが可能な大屋根下の広場空間を創出します。
〇「溜まり」空間が、緑豊かな園路、大階段、大屋根、マツの樹林等でゆるく連続することで、景色が変化し散歩が楽しい公園空間を目指します。
〇施設から見下ろす景色が、来館者の憩いにも繋がる広場空間とします。



■芝生広場
芝生広場やマツの林では、緑を感じながら各々の目的で自由にゆっくり滞在する

イベント時にはピロティ下で可動式店舗等が利用できる

施設内から公園広場の景色を眺める

護岸

駐輪場
芝生広場
40m 程度
マツの林
カフェ等
イベント広場
45m 程度
大屋根
カフェ等
大階段
エントランス前広場（≧GL＋3.0m）
(2FL)
(1FL)
ピロティ
文化芸術施設
駐車場
緑豊かな園路
駐輪場
カフェ等

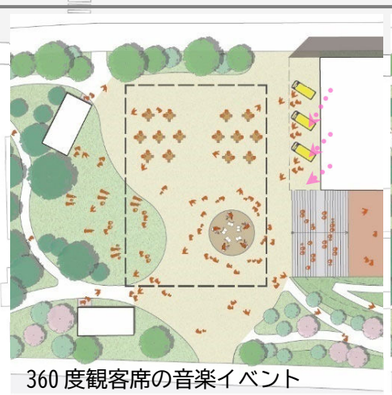
■大屋根広場
イベントやパブリックビューイングなど、さまざまな形式での活用が可能な広場

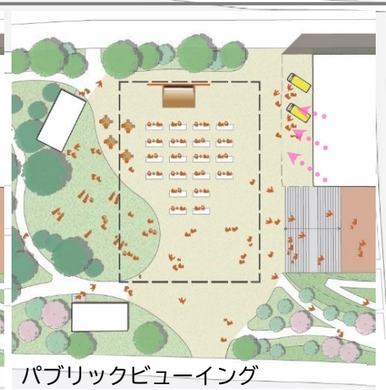
休憩したり本を読んだり広場を眺めたり過ごす大階段

施設エントランスやイベント広場に繋がる緑豊かな園路

■公園のメインエントランス

大屋根広場でのイベント開催例：


360 度観客席の音楽イベント


パブリックビューイング

0　10　30
可動式店舗

注記：各施設、機能の配置や規模は今後の詳細な検討に応じて変更の可能性があります。
また、民活を想定する施設やエリアは、業種、規模、配置ともに今後変更する可能性があります。

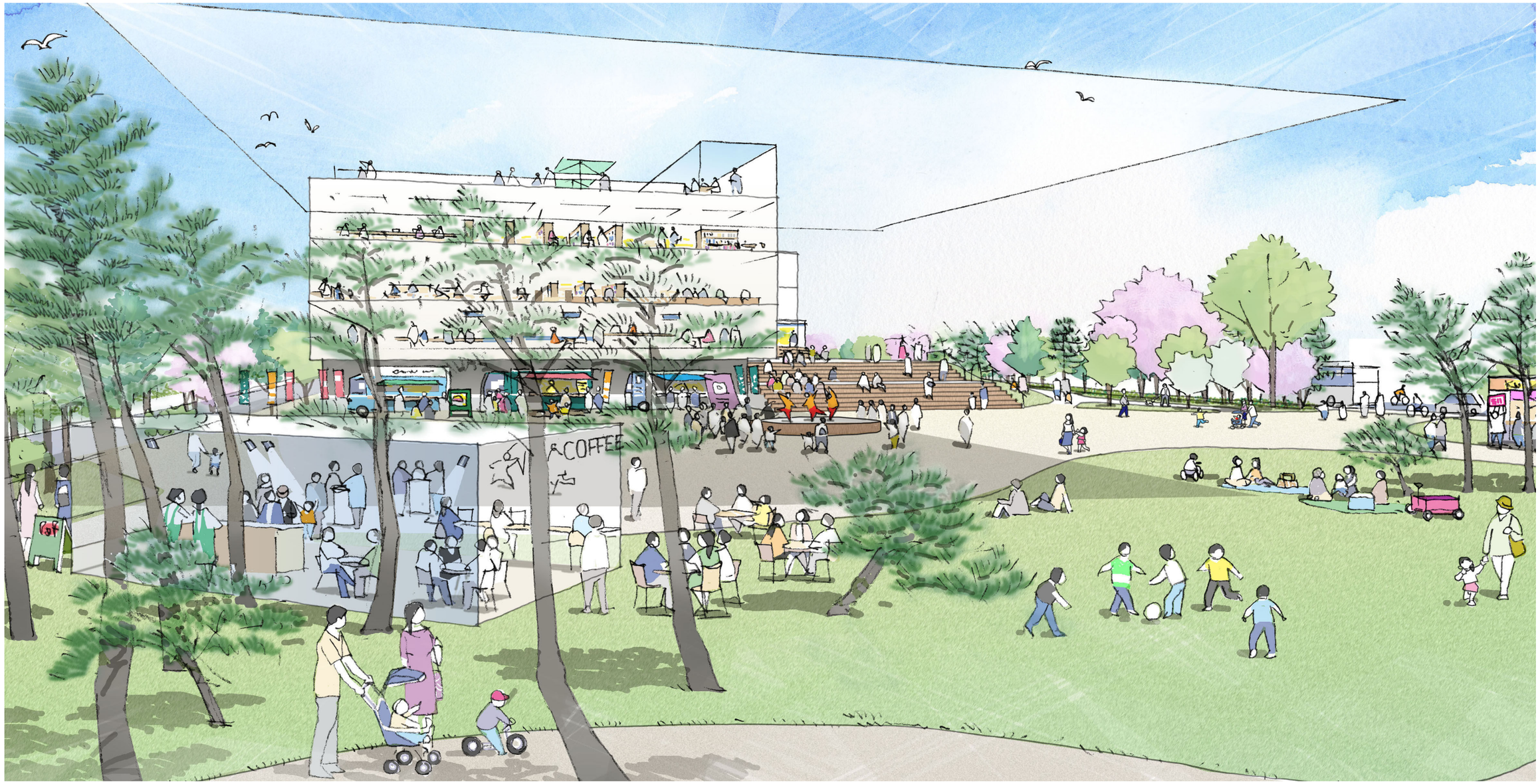


図　施設南側の公園広場イメージ

８－２．駐車場の整備方針

駐車場の整備にあたっては、文化芸術施設を含めた公園全体の駐車台数を確保する必要がありますが、ホールでは満席となるイベントが常時開催されるわけではないことから、以下のとおり設定します。

常設：ホールの利用頻度が多い小規模イベント時や、図書館、中央公民館、公園利用に対応できる駐車場として、文化芸術施設周辺に確保

臨時：大規模イベント時や各施設の利用ピークが重なった際に多目的広場を臨時駐車場として活用

さらに、満席となるイベント時は、西側県有地（内港北公園）の駐車場を利用することも検討していきます。

また、駐車場の必要台数については、各施設の想定利用人数や自動車利用率、平均乗車人数等を考慮し、常設約 210 台（一部、文化芸術施設 1 階も利用）、臨時約 220 台、合計約 430 台とします。

表　駐車場台数の設定

	常設駐車場	臨時駐車場	合　　計
ホール	約 40 台	約 220 台	約 260 台
図書館	約 40 台	－	約 40 台
中央公民館	約 80 台	－	約 80 台
公　園	約 50 台	－	約 50 台
合　計	約 210 台	約 220 台	約 430 台

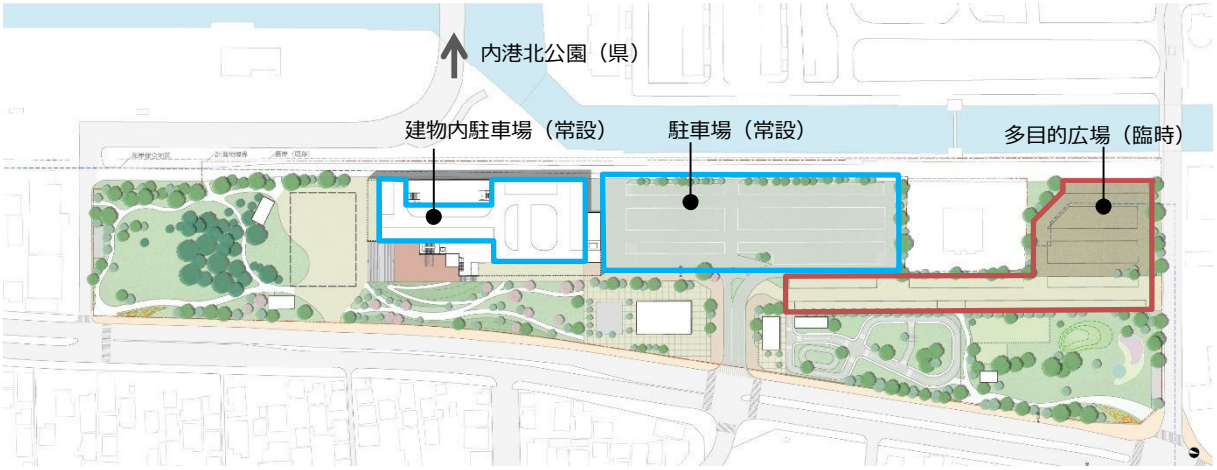


図　駐車場の配置イメージ

９．動線の整備方針

利用者のアクセス性と周辺交通への影響を考慮して、歩行者・自転車、自家用車、バスの動線を以下のように設定します。

■歩行者・自転車

・中心市街地、木更津駅、バス停からの歩行者・自転車動線を確保します。
・公園の北側、中央部及び南側の自転車動線の近くに駐輪場を配置します。

■自家用車

・中央部の交差点に駐車場への入出庫動線を確保します。
・金田方面からの右折入庫に対応するため、中野畑沢線における右折車線設置の検討を進めます。
・イベント時における北側の交差点からの出庫動線確保の検討を進めます。

■バス

・中央部の交差点から入出庫する団体バス・巡回バスの乗降場を駐車場内に配置します。
・バスの待機場を公園西側園路に配置します。
・自家用車と同様に、イベント時における北側交差点からの出庫の検討を進めます。
・現在、イオンタウン株式会社で運行している巡回バスのルートを吾妻公園まで延伸します。

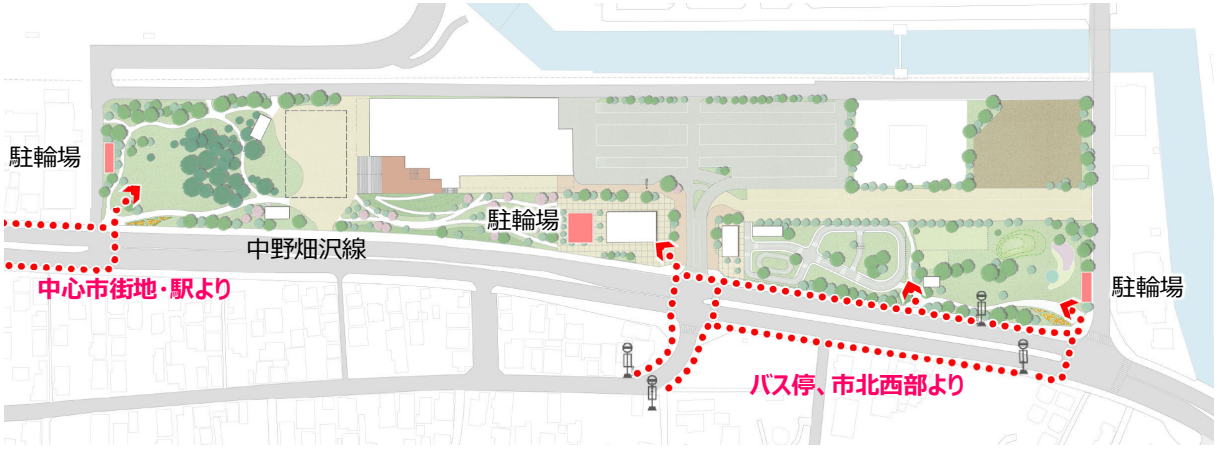


図　歩行者・自転車動線

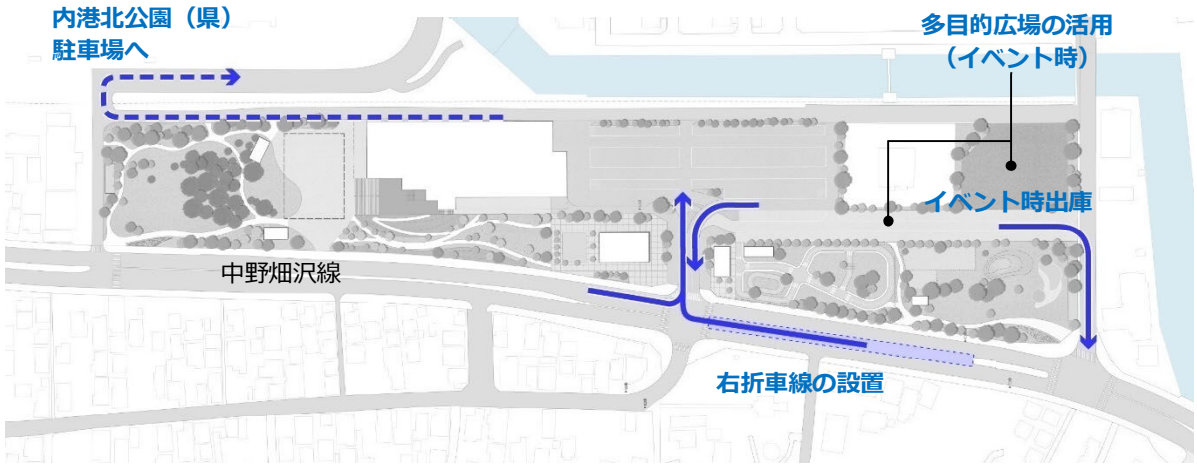


図　自家用車動線

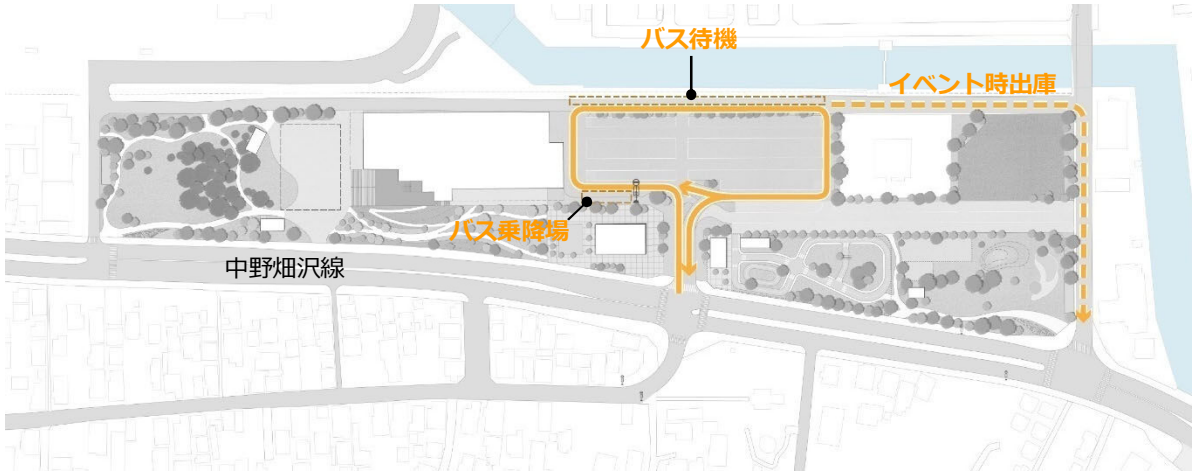


図　バス動線

１０．災害時の利活用方針

文化芸術施設は災害時の防災拠点として、指定避難所や支援物資集積場所としての機能を確保するため、災害時にも機能を失うことがないよう、耐震性等を確保した構造計画とするとともに、吾妻公園の津波浸水深を踏まえ、施設内の主要機能は 2 階以上に確保します。

また、施設閉館時における災害に備え、緊急避難場所として高さ GL+3.0m 以上の盛土の上にエントランス前広場を設けるとともに、屋上へ直接避難できる外階段の整備等の対応策も確保します。

さらに、非常用電源や自立・分散型エネルギーの導入についても検討します。

なお、今後の設計段階において、防災機能の配置や規模について詳細に検討します。

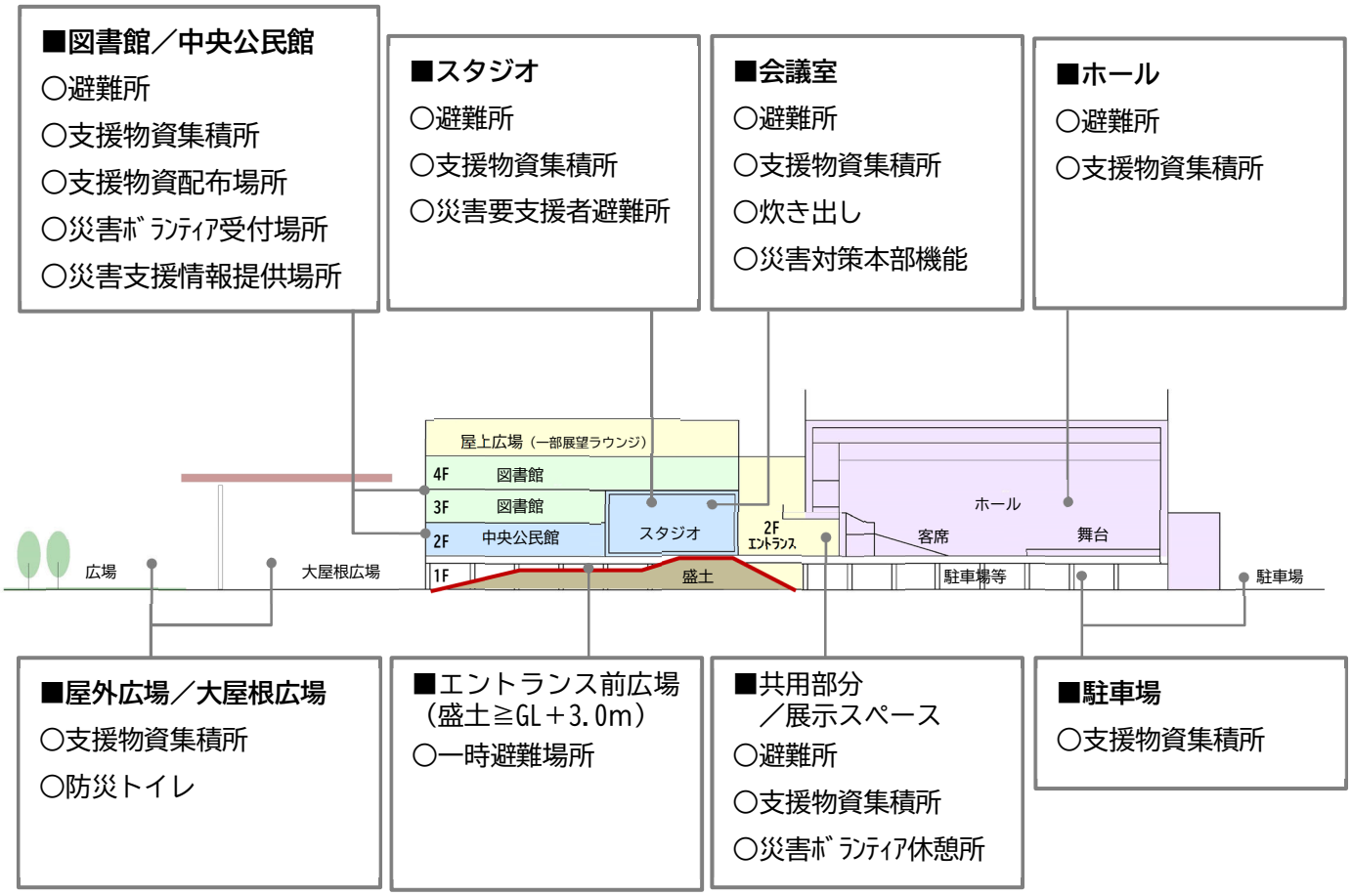


図　吾妻公園の災害時の活用イメージ

第２章

１１．事業計画

■整備手法

吾妻公園における整備手法については、まちづくり基本計画において、定性的評価、定量的評価から総合的に判断し、PFI※1（BTO※2）方式より、従来方式及びDB方式※3・DBO※4方式が有利であると整理しました。このうち、「従来方式」、「DB方式」、「DBO方式」の3つの手法の特徴については、以下の表のとおりです。

表　各整備手法

発注方式		従来方式	DB方式	DBO方式
概要		設計、施工、維持管理をそれぞれ個別に発注する方式。	設計と施工を一括して発注する方式	設計と施工に加え、施設の維持管理・運営も包括し、一括発注する方式
発注方式		仕様発注	性能発注	性能発注
業務内容	設計	個別発注	一括発注	一括発注
	工事	個別発注		
	維持管理	個別発注	個別発注	

※1　Private-Finance-Initiativeの略。「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」に基づいて実施される事業であり、施設の設計、建設、維持管理・運営を包括・長期契約にて、民間事業者に委ねる方式

※2　Build-Transfer-Operateの略。民間事業者が施設を建設（Build）して、施設完成直後に施設の所有権を公共に移転（Transfer）し、民間事業者が維持管理・運営（Operate）を行う方式

※3　Design-Buildの略。設計（Design）、建設（Build）を一括して民間事業者に委ねる方式

※4　Design-Build-Operateの略。設計（Design）、建設（Build）、運営（Operate）を一括して民間事業者に委ねる方式

整備手法の検討にあたっては、以下の視点を重視することとします。

①財政状況を踏まえ、可能な限り財政負担を縮減できる整備手法であること。

②多くの市民が利用する拠点となることから、市や市民の意向を反映しやすい整備手法であること。

③物価や労務費の上昇による建設費の高騰が続いている経済情勢に柔軟に対応できること。

③早期整備に向け、各事業手法における手続きの必要期間など、事業全体のスケジュールへの影響が少ないこと。

④地域経済へ配慮し、市内企業の参加など、地域産業の振興に寄与できること。

吾妻公園における整備内容の特徴及び重視すべき視点を踏まえ、各整備手法について比較評価を行いました。

表　整備手法の比較評価

発注方式		従来方式		DB 方式		DBO 方式	
比較評価	財政負担縮減	△	一体的なコスト縮減効果は限定的だが、業務ごとの分割発注により、競争環境の確保が可能であり、コスト縮減の可能性はある。	△	性能発注により、施工者のノウハウを設計に反映させられるため、コスト縮減効果が期待できるが、要求水準書作成等の発注関連コストが発生する。	○	性能発注により、施工者のノウハウや維持管理を見据えた設計を行うことができ、コスト縮減効果がより期待できるが、要求水準書作成等の発注関連コストが発生する。
	市や市民の意向反映	○	各段階で市や市民の意向を確認しながら事業を進めやすい。	△	性能発注するため、事業費や性能を契約時に確定させることから、市や市民の意向を反映した設計変更が容易ではない。	△	性能発注するため、事業費や性能を契約時に確定させることから、市や市民の意向を反映した設計変更が容易ではない。
	経済情勢への対応	○	物価上昇等の影響を踏まえ、仕様の見直し等により、最新の時点における経済情勢を反映した内容で発注ができる。	△	設計中における物価上昇等については、契約後の金額に影響することから、事業費増額のリスクがある。 また、契約変更にあたっては、事業者提示価格をベースにした協議となり、価格の透明性が確保しにくい。	△	設計中における物価上昇等については、契約後の金額に影響することから、事業費増額のリスクがある。 また、契約変更にあたっては、事業者提示価格をベースにした協議となり、価格の透明性が確保しにくい。
	事業スケジュール	○	分割発注のため、他の整備手法と比較し、発注手続きに時間を要しない。	△	資材調達の工夫等による工事期間の短縮の可能性もあるが、事業者選定までの手続きに時間を要する。	×	DB 方式と同様に工事期間短縮の可能性はあるが、発注時には運営の詳細を決定する必要があるため、より事業者選定までの手続きに時間を要する。
	地域経済への配慮	○	分割発注により、地元企業の参画機会を増やすことができる。	△	一括発注により、地元企業の参画機会が少なくなる。	×	維持管理等を含めた一括発注により、地元企業の参画機会がさらに少なくなる。
総合評価		○		△		×	

DB 方式・DBO 方式は性能発注によるコスト縮減の可能性はあるものの、発注関連コストが発生することから、財政負担の縮減効果は限定的となります。

また、従来方式は市や市民意見の反映、経済情勢への対応、事業スケジュール、地域経済への配慮において、他の整備手法を上回るメリットがあります。

各手法を比較評価した結果を踏まえ、本事業においては、従来方式を採用した整備を行います。

■管理運営体制

・管理運営について

吾妻公園及び文化芸術施設の管理運営については、「指定管理者制度の導入」と「市による直営」が想定されます。そのうち、「指定管理者制度の導入」の場合、指定管理者が実施する業務は次のとおりです。

- ・施設の日常的な管理運営
- ・施設の使用許可
- ・自主事業の実施
- ・利用料金制度（※）による利用料金収受
  ※公の施設の使用料を、施設の管理を行う者の収入とする制度

指定管理者制度では、民間事業者のノウハウ等の活用による管理運営の効率化や経費の削減などのメリットが期待でき、市民会館など 15 施設の公共施設において導入しています（令和 6 年 1 月現在）。

その一方で、文化芸術施設は図書館や中央公民館も複合することから、施設の貸出だけでなく、社会教育の場として、これまで市が培ってきた経験や知識の活用ができることから、「市による直営」の場合も想定されます。

以上のことから、文化芸術施設の管理運営については、施設全体の維持管理やホールの運営は指定管理者制度の導入を基本としつつ、今後、図書館、中央公民館の具体的な運営方法の検討をさらに進め、令和 6 年度以降に決定していきます。

また、公園広場の管理運営については、文化芸術施設との一体的な管理運営を視野に入れつつ、民間活力活用検討部分における民間事業者による収益施設整備の検討と合わせ、管理運営の方法や業務範囲、内容の検討を進めます。

・施設使用料について

現在の市民会館や中央公民館の会議室は、条例に基づく使用料（市民会館については、条例に基づく利用料金の上限）を設定しており、今後整備する文化芸術施設の諸室についても、受益と負担の公平性を踏まえた使用料を設定します。

また、料金については、現在の市民会館や中央公民館使用料を考慮するとともに、使用料の減免の適用により施設の利用促進や社会教育の振興に寄与する側面もあることから、公民館使用料減免に係わる審査基準を踏まえた設定の検討を進めます。

１２．概算事業費

■概算事業費の算出

表　概算事業費

区分	細目	金額（千円）	備考
設計等		892,000	防衛省の補助事業や地方債等の活用を想定
工事費	文化芸術施設	7,934,000	
	大屋根広場	540,000	
	駐車場	221,000	
	公園・広場	930,000	
合計		**10,517,000**	

※端数を切り上げし、概算額としています。

※概算事業費は、他類似施設等を参考に試算したものであり、測量をはじめ対象地における諸条件を考慮していない段階で算出した概算額となります。

※積算は令和 6 年 1 月時点の想定であり、今後の検討の深度化や社会情勢の変化に伴う建設資材、人件費の変動により、概算事業費も大きく変動します。

※表中の項目のほか、各機能における備品等の購入費用が別途発生します。

※全ての事業がまちづくり支援事業など防衛省補助事業の対象となるわけではありません。

■ランニングコストの推計

吾妻公園におけるランニングコストを維持管理費、光熱水費に分類して推計すると下表のとおりとなります。

文化芸術施設については、複合施設として一体的に管理することで、廊下やトイレ等の共有化が図れることから、維持管理業務の効率性が向上することとなります。

ただし、これらは供用開始後の費用であることに加え、施設全体の配置、各部屋の面積及び仕様等に影響を受けるものであることから、大きく変動することも想定されます。

なお、将来の維持管理の負担が軽減できるよう、今後の設計段階においては、華美な装飾等は極力設けず、汎用性やメンテナンス性の高さなど、ランニングコストのかかりにくい建築材料や設備等の採用、省エネルギー対策、コスト削減について、さらに検討を進めていきます。

表　ランニングコスト　（千円／年）

区分		維持管理費	光熱費	合計
文化芸術施設		79,400	14,800	94,200
参考	市民会館（Ｈ２６）	29,100	13,700	116,100
	図書館（Ｒ３）	56,300	2,700	
	中央公民館（Ｈ２９）	8,600	5,700	
公園・広場		11,000	－	11,000
合計		90,400	14,800	105,200

※端数を切り上げし、概算額としています。

※市民会館については、平成 27 年度から大ホール棟を休止しているため、平成 26 年度の数値を使用。

※図書館については、令和 4 年度に耐震改修工事による休館期間があるため、令和 3 年度の数値を使用。

※中央公民館については、平成 30 年度からスパークルシティに移転しているため、平成 29 年度の数値を使用。

※人件費については、今後検討する管理運営によって変動するため、除外。

１３．事業スケジュール

従来方式による整備スケジュールは以下のとおりとなります。なお、詳細なスケジュールについては、今後の設計段階において検討することとします。

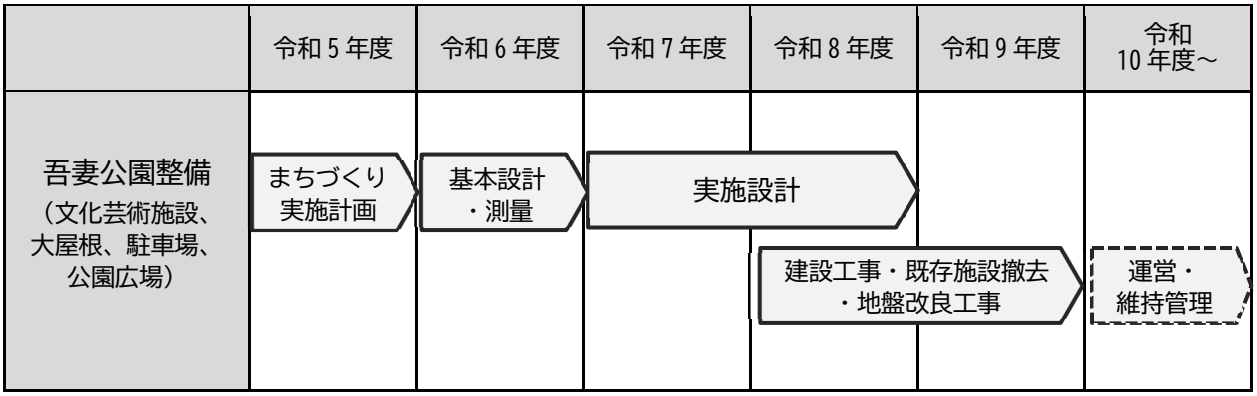


図　事業スケジュール

参考資料

・木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会

・住民説明会

木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会

まちづくり実施計画（吾妻公園）の策定にあたっては、幅広い見地からの意見を取り入れるとともに、計画内容について調査・審議することを目的とする「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画策定検討委員会」を設置し、検討を重ねてきました。

■委員構成

区分	氏名	所属	備考
学識経験者	北野　幸樹	日本大学　生産工学部　建築工学科	委員長
	土田　寛	東京電機大学　未来科学部　建築学科	副委員長
	山﨑　誠子	日本大学短期大学部　建築・生活デザイン学科	
関係団体を代表する者	吉武　美由紀	文化協会	
	青木　健	公民館運営審議会	
	中原　まどか	図書館協議会	
公募	中村　悌己	市民代表	
	萩本　亜矢	市民代表	
市の職員	石井　宏典	企画部長	
	秋元　淳	教育部長	

■検討経過

回	日　時	議　題
第 1 回	令和 5 年 7 月 21 日（金） 14：00 ～ 16：00	・委嘱状交付、諮問 ・事業経過報告 ・まちづくり実施計画（吾妻公園）について ・吾妻公園整備の検討方針について
第 2 回	令和 5 年 9 月 4 日（月） 10：00 ～ 12：00	・第 1 回議事内容の確認 ・まちづくり実施計画（吾妻公園）中間報告
第 3 回	令和 5 年 12 月 8 日（金） 15：00 ～ 17：00	・まちづくり実施計画（吾妻公園）中間報告 ・今後のスケジュール
第 4 回	令和 5 年 12 月 25 日（月） 10：00 ～ 11：30	・木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）（素案）の内容について
第 5 回	令和 6 年 3 月 11 日（月） 10：00 ～ 11：30	・木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）について

木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）素案に関する住民説明会

まちづくり実施計画（吾妻公園）の策定にあたり、素案について市民へ説明するとともに、計画に対する意見をいただくため、住民説明会を開催しました。

■住民説明会の実施状況

日　時	会　場	参加者数
令和 6 年 2 月 18 日（日） 14：00 ～ 16：00	中央公民館 多目的ホール	８１名 （アンケート回答者：７１名）
令和 6 年 2 月 20 日（火） 19：00 ～ 20：00	オンライン （Ｚｏｏｍ）	１２名 （アンケート回答者：８名）

■住民説明会（中央公民館）での参加者意見及びアンケート結果と市の考え

開 催 日：令和６年２月１８日（日）　１４：００～１６：００

会　　場：中央公民館　多目的ホール

参加者数：８１名

当日意見：４６件

●まちづくり実施計画全般について

No.	ご意見等	市の考え
1	この説明会での意見は計画に反映されるのか。	反映できるものは、可能な限り計画に反映させていただく予定でございます。
2	中心市街地の活性化が必要ななか、なぜ吾妻公園に整備するのか。 木更津駅前に図書館、公民館を整備した方が、中心市街地の活性化に寄与するのではないか。	市民会館大ホールの休館や狭隘な図書館、仮移転中の中央公民館などの課題に速やかに対応する必要がありますが、中心市街地では十分な敷地を確保できず、活用可能な補助金もないことから、恵まれた敷地規模を有するとともに、施設整備に対する補助金が活用できる吾妻公園に複合化して整備することが最善であると判断したうえで、まちづくり基本構想を策定したところでございます。
3	防衛省の補助金が前提で計画策定をしてきたのではないか。	
4	吾妻公園への整備というのは、防衛省から指定されたのか。	
5	公民館は学校との複合化が前提だったはず。吾妻公園では中央公民館が駅から遠くなり、不便である。	恵まれた敷地規模を有するとともに、補助金が活用できる吾妻公園に複合化して整備することが最善であると判断したうえで、まちづくり基本構想を策定したところでございます。 巡回バスの延伸も含め、利便性向上の検討を進めてまいります。
6	吾妻公園の整備計画は変更しないということか。	吾妻公園に整備することが最善であると判断したうえで、まちづくり基本構想を策定したところでございますので、本基本構想に基づき、整備を進めてまいります。
7	補助金をもらうことで、今後、防衛省に対し、何も言えなくなるのではないか。	今回の補助金を受けることで、特に防衛省から制限を課されるものではないと認識しております。

8	公共施設再配置計画では、図書館は建て替え、公民館は学校との複合化を検討となっていたのに、あとから策定された木更津飛行場周辺まちづくり基本構想では内容が違っている。	「木更津飛行場周辺まちづくり基本構想」は、「木更津市基本構想」における「みなとまち木更津再生プロジェクト」を具体化するものであり、上位計画として策定しているものでございます。
9	西口に図書館や公民館を整備できる敷地がないとのことだが、市が再開発をするなど、地権者交渉はしていないのか。	木更津駅前を市が再開発することは、財政的にも困難なことから、地権者交渉等は実施しておりません。
10	まちづくり基本構想・基本計画からどこが変わったのか、詳しく説明して欲しい。	住民説明会資料は概要版として作成したものあり、実施計画の本編には、「まちづくり基本計画」からの変更点も掲載しております。
11	防衛省の補助金を活用した計画ということで、「まちづくり支援事業」についても丁寧に説明するべきである。	「まちづくり支援事業」に関する説明について、あらためて計画に記載する等の対応を検討してまいります。
12	基地周辺で整備することから、補助金をもらえるということか。	「まちづくり支援事業」は、防衛施設と周辺地域の調和を図ることを目的としている制度であることから、吾妻公園の整備において活用できるものとなります。
13	吾妻公園の整備については、もうすでに決定したことであることは理解している。これから色々なアイデアを聞き、市民が使いやすいものにしてもらいたい。	市民の皆様が整備を待ち望む施設として、今後も引き続き様々なご意見等を伺いながら、整備に取り組んでまいります。
14	せっかく防衛省の補助金を使うのだから、市民にとって使いやすい施設にするいい機会であると思う。	
15	中央公民館が吾妻公園に移動することに関しては、事業費のことも考慮すると、賛成である。	
16	津波浸水も想定される地域であるので、1階部分が駐車場となっていることは安心である。	
17	吾妻公園の整備には賛否両論あるとは思うが、いいものが出来ると期待している。	
18	すでにまちづくり基本構想などが策定されており、吾妻公園への整備については、決まっているということは理解したので、より良いものを作ってもらいたい。	

●文化芸術施設について

No.	ご意見等	市の考え
19	災害時における車イスの方等への配慮として、文化芸術施設へのアクセスや施設内の階層移動のためのスロープ設置を検討してもらいたい。	いただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。
20	公園だけでなく、災害時には屋上部分も活用できるよう考えてもらいたい。	
21	障害者対応の施設にしてもらいたい。	
22	防災に対応する施設として、護岸の嵩上げや蓄電池の設置、海水利用、簡易トイレの設置を検討してもらいたい。	
23	スマートシティを考え、新しいネット技術等の導入も検討してもらいたい。	

24	整備イメージを見ると、文化芸術施設へのアクセスとして大階段しかないので、そこにスロープなどの設置もしてもらいたい。	大階段部分へのスロープ設置については、傾斜を考慮すると難しいことから、現在は園路部分へのスロープ設置を検討しております。また、1階の駐車場部分にもエントランスを設け、エレベーターでのアクセスしていただくことも想定しております。
25	700席のホールというのは小さいのではないか。	ホールの人数につきましては、「木更津市中規模ホール整備基本計画」策定の際、検討委員会やワークショップ等における検討のなかで、収容人数700人が適切であるとして設定したところでございます。文化団体や学校利用をメインに想定し、市民の方々の芸術文化活動の発表の場として整備してまいります。
26	木更津では文化芸術を感じたことがないが、この施設のコンセプトは何か。	文化団体や学校利用をメインに想定し、市民の方々の芸術文化活動の発表の場として整備していきたいと考えております。
27	海に近い立地であるので、親水性を活かした整備ができないのか。	公園と海の間には護岸が整備されていることから、直接的に海に親しむことは難しいと考えておりますが、海や鳥居崎海浜公園等を一望できるなど、海を感じられる施設にしてまいりたいと考えております。

●図書館について

No.	ご意見等	市の考え
28	図書館の運営をツタヤ図書館のような指定管理者が行うことは反対である。	管理運営については、具体的に決まっているものではなく、現在検討を進めている段階でございます。
29	現在の図書館は耐震工事もしたので、閉館はせず、2つの図書館を運営していくことはできないのか。	今後の人口減少も見据え、複数の図書館を整備・管理していくことは困難なことから、文化芸術施設内に集約して整備したいと考えております。
30	現在の図書館は新しい本が少ない。富津市の図書館は新しい本もあり、指定管理者の導入により、司書のレベルも高い。また、書架が低いことから、視認性が良く、子供達も安心して利用できるため、そのような図書館にしてもらいたい。	いただいたご意見を踏まえ、具体的な運営方法や、諸室レイアウトの検討を進めてまいります。

●公園広場について

No.	ご意見等	市の考え
31	鳥居崎海浜公園等も含め、木更津駅の周辺で緑のある公園がなくなってしまうことが懸念される。	駐車場台数の見直し等も含め、可能な限り緑のある公園にしてまいりたいと考えております。
32	防災対応のトイレを設置することで、災害時だけでなく、防災教育にも役立つこととなるので考えてもらいたい。	いただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。
33	トイレが1箇所にしかないため、不便である。	トイレの位置、個数については確定しているものではなく、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。
34	公園内にカフェが3つも配置されているが、これだけの店舗が必要なのか。	民間事業者へのヒアリング結果も踏まえ設定しておりますが、確定したものではなく、詳細な規模や事業内容については、今後予定しているサウンディング調査の結果も踏まえ、検討してまいります。
35	カフェは、子供連れにも使いやすいものにしてもらいたい。 また、有名店を誘致すれば、県外からファンも来るようになると思われるので検討してもらいたい。	カフェ等は民間事業者による整備を基本としていることから、いただいたご意見を踏まえ、詳細な規模や事業内容について、今後予定しているサウンディング調査の結果と合わせ、検討してまいります。
36	ドッグランに税金を使うのでなく、市民生活に役立つものに使うべき。	ドッグランについては、民間事業者による整備を検討しております。

●駐車場について

No.	ご意見等	市の考え
37	駐車場台数が少ないのではないか。立体駐車場は整備できないのか。	駐車台数につきましては、想定される利用人数に対し、自動車利用率、平均乗車人数等を考慮して設定しております。また、大規模なイベント時などは、内港北公園の活用等も含めて対応したいと考えております。なお、都市公園法等による建ぺい率の制限により、立体駐車場の整備は困難となります。

●アクセスについて

No.	ご意見等	市の考え
38	駅から遠いため、イベント時などはシャトルバス等の運行も想定されるが、中野畑沢線は渋滞もひどく、運行にも限界があることから、様々な交通手段も考えてもらいたい。	利便性向上のため、巡回バス以外の様々な交通手段についても、財政的な負担も考慮しつつ、検討を進めてまいります。
39	イオンタウンの巡回バスはイオンタウンの利用者がメインの利用者となり、公園利用者が乗れない恐れもあるので、路線バスの乗り入れやシャトルバス等も検討してもらいたい。	
40	中野畑沢線は現在も渋滞しているので、公園メイン入口である交差点は、更なる渋滞が懸念される。	中野畑沢線における右折レーン設置など、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。

●基地関係について

No.	ご意見等	市の考え
41	図書館は貴重な資料を所蔵しており、危険な基地のそばに整備するのは反対である。	基地のそばであることをもって危険であるとは認識しておりませんが、基地周辺地域への安全確保について、引き続き防衛省へ安全対策の徹底を働きかけてまいります。
42	吾妻公園は基地のそばであり、戦争時は攻撃目標になる可能性があるなど、安全性に不安がある。	

●災害への対応について

No.	ご意見等	市の考え
43	ハザードマップで浸水想定地域であるため、危険ではないのか。	公園の周辺には津波に対応した避難施設が無いことから、周辺住民や施設利用者が、迅速かつ安全に一時避難できる施設を整備することで、安心安全の確保につながるものと認識しております。
44	津波の高さも踏まえ、盛土は3mの高さで本当に足りるのか。	1階部分は4.5mの高さに設定しているため、温暖化による海面水位上昇にも対応できると考えております。

●騒音への対応について

No.	ご意見等	市の考え
45	吾妻公園は基地のそばであり、騒音や振動が懸念される。	吾妻公園における騒音調査は実施しておりませんが、周辺における航空機騒音調査では、環境基準以内という結果でございました。今後の設計段階において、騒音対策も踏まえた詳細な検討を進めてまいります。

●その他

No.	ご意見等	市の考え
46	まちづくり実施計画策定検討委員会の議事録等について、ホームページに掲載されるのが遅い。	会議開催から概ね1か月以内での公表に努めております。

中央公民館　アンケート集計結果

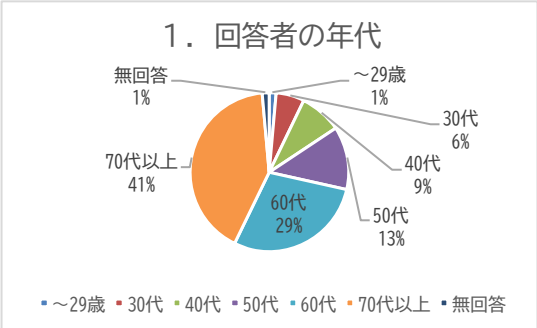
回答者数：７０名

意 見 数：７６件

※本アンケートは説明会にご参加いただいた方に、ご回答いただいたものであり、当日の参加者意見と一部重複する内容があります。

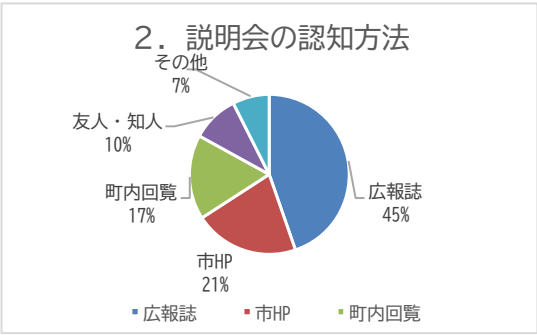
質問1
年齢は、次のどれにあたりますか。

選択肢	該当者数
～29歳	1
30代	4
40代	6
50代	9
60代	20
70代以上	29
無回答	1
計	70



質問2
本日の説明会を何で知りましたか。
※複数回答あり

選択肢	該当数
広報誌	42
市HP	20
町内回覧	16
友人・知人	9
その他	7
計	94



質問3　木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）について、ご意見がございましたら、ご自由にお書き下さい。

●まちづくり実施計画全般について

No.	ご意見等	市の考え
1	基本的に計画の見直しを求めたい。なぜ従来の中央公民館等の立て直し案が反古にされたのか？周りの自治体は自前で整備していないか。	市民会館大ホールの休館や狭隘な図書館、仮移転中の中央公民館などの課題に速やかに対応する必要がありますが、中心市街地では十分な敷地を確保できず、活用可能な補助金もないことから、恵まれた敷地規模を有するとともに、施設整備に対する補助金が活用できる吾妻公園に複合化して整備することが最善であると判断したうえで、まちづくり基本構想を策定したところでございます。
2	中央公民館、ホール、図書館の３つを合わせるのは必然性が無い。分けて、公民館、図書館は駅周辺にもどすべきである。補助金７５％を前提とした計画は実施設計の段階でひずみがでると思う。	
3	内容をしっかりつめて下さい。	
4	なぜ吾妻公園に文化芸術施設を建設しようとしたのか是非を聞かせてほしい。 立派な松林を伐採してまで。 各地で大地震が起きている。いつ来るかわからない地震、津波の心配がある場所に建設するというのは、どうしてもわからない。 先ず本当に適材適所の場所なのか、補助金があるということで吾妻公園に決定したことが第一だと思う。 図書館は耐震対策済みなので新しくすることはない。全体の金額の見直しを。	

5	なんでこんな基地のそばに公共施設、図書館、公民館、市民会館をつくるのかわからない。それぞれの公共施設の役割そって建設場所を検討すべきです。 基本構想の説明では、これでは市民は納得しない。 企画部の発想で各図書館の役割はダメにする。	市民会館大ホールの休館や狭隘な図書館、仮移転中の中央公民館などの課題に速やかに対応する必要がありますが、中心市街地では十分な敷地を確保できず、活用可能な補助金もないことから、恵まれた敷地規模を有するとともに、施設整備に対する補助金が活用できる吾妻公園に複合化して整備することが最善であると判断したうえで、まちづくり基本構想を策定したところでございます。
6	吾妻公園に移動するのは反対。図書館は今の文京の場所に残してほしい。防衛省の指示を離れて、市民の為に立ち止まって計画を考えてほしい。	
7	公民館と図書館を移転複合化し、文化芸術施設を建設することには反対です。それぞれの機能や良さが失われてしまう不安があります。	
8	結論ありきで計画を強行しないでほしい。	
9	木更津中心市街地活性化計画市民主役のまちづくりに反する！（駅前に公民館図書館を吾妻に駅前庁舎を）	
10	基本理念がこの配置により達成できるのか。特に駅から離れた吾妻公園、そして海に近い場所に施設を集中させるのは安心安全の創造にならず危険なのではないか。吾妻公園は公園として市民が憩えるよう、独自に整備し、残してほしい。市内には君津・袖ケ浦の様に遊びに行ける公園がない。図書館は駅に近い今の場所が良い。公民館も前のところが良い。高校生も自習など利用できる。なぜ1ヶ所に集めると理念や目的が達成できるのか。反対のような気がする。 このような施設がない木更津市は建設の為の（文化ホール、図書館、公民館）お金を積んでなかったのか。	
11	少子化となるのに、設備集約するのはおかしい。市役所は分散→その他は集約はイメージが沸かない。地方債は未来の子供につけを残す。	
12	図書館については現状で良いと考えます。補助金便りの施設整備には反対です。各市で文化芸術施設をもたなくとも他市と共同使用を考えても良いと考えます。スポーツ施設も同様です。	
13	図書館の現施設を希望します。	
14	文京の図書館は維持する（市立図書館として残す！！）	
15	公民館、図書館は駅周辺に！！ 「決まったことだから・・」はダメ！今まで何度も「決まったこと」を変更している。	
16	施設それ自体は様々な面から考えられていて、すばらしく思うが、根本的にその場所に図書館や中央公民館を持っていて、市民が活用しなくならないか疑問である。県立高校も私立高校も東口方面にあり、市民は活用しにくい。高齢者も駅から遠く使いづらい。	

17	回遊性について。駅⇔吾妻公園までの回遊性は何とか可能かも知れないが、江川や金田地区とはプロムナードもない事から期待は出来ないと思うが。 資料はまだ詰めができていない。（どのページも同じような内容ばかり）基本設計の完成に期待します。	民間事業者による収益施設整備等を含め、様々な人が気軽に集える心地よい公園とすることで、回遊性の向上を目指してまいります。
18	吾妻公園に図書館を整備してゆく事自体に異論をはさみませんが、現在の文京の図書館は残して欲しいと思います。木更津市の人口の重心は文京より東に移動しているのです。実態はもはや港町ではない訳です。	今後の人口減少も見据え、複数の図書館を整備・管理していくことは困難なことから、文化芸術施設内に集約して整備したいと考えております。
19	現図書館を分館として残してほしい。	
20	中央公民館利用者対象説明会を実施希望（図書館も）	今後の設計段階においても、今年度と同様に説明の機会をもうけてまいります。
21	回遊性の向上とは数値でお示し下さい。対象範囲を広大にした理由は何ですか。中央公民館の利用者懇談会は、閉館時には何回もやったが、跡地利用については話し合いなしは何故か。まちづくりとの関係でわかりやすく。	回遊性の向上を数値でお示しすることは難しいですが、「みなとまち木更津再生プロジェクト」の更なる推進を目指し、金田地区のにぎわいを駅周辺地区等へ誘導するため、対象範囲を設定しております。 旧中央公民館跡地につきましては、当面の間、駐車場としての利用を想定しております。
22	基地の街であり、駐屯地の近くに作る施設なのに地下シェルター、核シェルターが無いのは問題。行政の戦争に対する意識が低い。	まちづくり支援事業を活用するうえで、シェルター等の整備は困難であると考えております。
23	3才、6才2児の父です。吾妻公園は散歩、自転車練習、自分のランニング等で利用する機会があります。富士山など眺望もよく、市外、県外からのつり人も近接地へ訪れるため、ポテンシャルの高さを感じています。ぜひ計画を進めていただき、市内の回遊性を高め、西口の活性化を推進して下さい。市内にホールがないためか幼稚園の発表会は君津市民文化ホールが会場となっています。中規模ホールに期待しています。	市民の皆様が整備を待ち望む施設として、今後も引き続き様々なご意見等を伺いながら、整備に取り組んでまいります。
24	せっかく作る施設、使いやすく運営してください。	
25	とても良い計画だと思います。木更津のためによろしくお願い致します。	
26	災害に強い、市民が利用しやすい施設にして下さい。	
27	スロープ大賛成です。 （ご年配が多いので必要だと思います。子供たちも多いので必要です。） 建物を作るのは不適切ですが、災がいの時は必要です。 交通公園で大人も学べるように作ってほしいです。ルール違反多いです。	
28	木更津飛行場周辺まちづくり実施計画については説明を伺い賛成です。 誰でも（市民）が使いやすい安全で安心できるような多目的ホール、図書館、公民館をぜひ作っていただきたいと思います。素晴らしいまちづくりを作成してください。	
29	自衛隊との連携や自衛隊のPRにも使って頂くとよいと思います。	

30	いろいろな年代の方に愛される場所を計画して建てて頂ければと思います。 駐車場は広く使いたい。高れい者、お子さんがいる方たちの駐車スペースを多く確保していただければと思います。	市民の皆様が整備を待ち望む施設として、今後も引き続き様々なご意見等を伺いながら、整備に取り組んでまいります。
31	市で決定された事は最善を尽くして頂けたらと思います。応援させていただきます。しかし、本日ご意見ありました厳しいお言葉の数々、実際は気にしなくてよかったと、言って頂けるような対策を考えて頂くのはどうでしょうか。災害、津波等リッチに関しては特に。住民の安全安心使いがってはとても大切に思いました。 ★文化芸術はホールがあれば変わって行くと思います。設備のよい海近くでも安心できるホール、芝に施設を楽しみにしています。	
32	参加者も多く注目度の高さがうかがえた。 様々な意見はあるか？みなとまち木更津の再生に向け、より多くの市民が利用できる施設整備に進めてもらいたい。	
33	基本、賛成ですが、主婦、学生が少ないので建設的な意見が出づらい。進捗はわかりやすく発信する（広く）やり方で、使い勝手はさっぱりなかった。	
34	市民の使いいい施設をお願いします。防災に対応した考え方をして下さい。防衛省補助金の内容明示化。	
35	賛成です。	
36	豊かで平穏に暮らせるまちづくりをお願いいたします。	
37	いろいろの意見が出て、今後の参考にして進めて下さい。	
38	出席者の中には、何年も前からの計画に参画されている方々が多く感じました。 私はこの素案からスタートしていまして、基地周辺の施設でなければ補助金は与えないと市議が言っていると言った人がいました。でももらえるものはもらって造って。あと運用面で市民の意見をとり入れればいいと思います。	
39	避難場所を早く確保してください。	
40	早くホールを作って欲しい。	
41	市内の小学生による、交通安全教室が実現できる事に感謝します。現状の通り、自転車に乗っての交通教室ができるようによろしく御願い致します。（信号機、踏切等）	
42	前向きな意見も多く出されていましたので、官と民の役割分担も解りやすく整理し、市において行う部分を中心に説明する方向で取りまとめて下さい。	

43	これからの事なのに若い人の参加が少ない。災害時に対応できる施設を強く望みます。オンラインで参加できるのですね。 図書館、中央公民館を利用していた人が反対している。図書館は袖ケ浦の方がずっといいよ。民間の管理のどこがいけないの。市はお金がないよ。	市民の皆様が整備を待ち望む施設として、今後も引き続き様々なご意見等を伺いながら、整備に取り組んでまいります。

●文化芸術施設について

No.	ご意見等	市の考え
44	施設の管理運営は直営にすべきだ。指定管理者（民間）は利用追求が前提になる。	管理運営については、具体的に決まっているものではなく、現在検討を進めている段階でございます。
45	港に面した場所であるので、青少年等、若者が海を通じて色々な事（海、船等に関すること）が学べる。また、体を鍛えたり、訓練できるような施設（青少年海の家のような）が有っても良いのではないか。みなと町木更津のコンセプトを出せ。	木更津が海に面したまちであるという立地特性を踏まえ、今後の施設整備への貴重なご意見とさせていただきます。
46	ホールの正式名称は？ 可動式の客席はホールとは呼べません。多目的は良くもあり悪くもありです。	現時点では、ホールの正式名称は確定しておりません。 また、ホールについては、災害時に避難所等として活用することから、平土間としても利用できるよう、座席は可動式としております。 なお、現在は静穏性や快適性に配慮した可動式座席の技術も進んでおりますことから、そういった座席の導入についても検討してまいります。
47	運営・管理維持の費用の算定はどうなっていますか。	維持管理費用の検討につきましては、計画書本編に記載しており、供用開始後の費用は市の一般財源からの支出となるため、将来的な負担も考慮して整備を進めてまいります。
48	文化芸術施設内にコンビニエンスストアを整備する。	コンビニエンスストアにつきましては、民間事業者に対するヒアリングにおいて、事業性があまり見込めない旨の回答を得ております。
49	エレベーター2基体制。	現在の平面構成においてもエレベーターは複数基設置することを想定しておりますが、いただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。

●図書館について

No.	ご意見等	市の考え
50	図書の保存・保管と市民が活用しやすい空間づくりをお願いいたします。小さい子供や親子での利用、保育園・幼稚園の子供たちも使いやすいサービスの充足を宜しくお願いいたします。	いただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。

●公園広場について

No.	ご意見等	市の考え
51	北多目的広場にボールを壁当て出来るコンクリート壁を残してほしいです。台風時の雨水浸水対策もお願いします（吾妻周辺） （田んぼが多く埋めたてられ、水の逃げ場が減っている気がして心配しています） 交通公園と子ども広場をわける必要はないと思います。	いただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。
52	屋外トイレが少ない。	トイレの位置、個数については確定しているものではなく、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。
53	市民の意見はどうせ聞いてもらえないけど、公園についてお願いしたいのは、最低限、屋外トイレを各広場に作ってほしい。防犯対策も考えてほしい。	

54	犬のためではなく、子供のための何かを考えてほしい。ドッグラン→広すぎる。犬がキライな人もいる。	子供達が活発に遊べるよう、遊具ゾーンや多目的広場を整備してまいります。なお、ドッグランにつきましては、民間事業者に対するヒアリングでは、収益性がある旨回答を得ておりますことから、民間事業者による整備を検討しておりますが、配置等については、今後予定しているサウンディング調査の結果と合わせ、検討してまいります。
55	カフェ等についてだが、カフェを建設するならお客様が多く利用されるお店を作った方がいい。 （例）スターバックス	カフェ等は民間事業者による整備を基本としていることから、いただいたご意見を踏まえ、詳細な規模や事業内容について、今後予定しているサウンディング調査の結果と合わせ、検討してまいります。
56	24時間利用できるコンビニを設置したらどうなのか？2年前に南側にコンビニ設置の計画があったのにそれはどうなったのか？北片町にセブン、中里一丁目にミニストップがある関係で作らないのか？	コンビニエンスストアにつきましては、民間事業者に対するヒアリングにおいて、事業性があまり見込めない旨の回答を得ております。
57	交通公園について 今まで小学生以下の年代の事故防止教育等で使用されるケースが多い。今後は中学生、高校生、20才台前半の方への交通事故防止のPRを向上して欲しい。例えば、自転車のながら運転、信号無視、ヘルメット着用無視、車のスピード出し過ぎ死亡事故等の防止の為の教育用の映画等が見る事が出来ること。※（中、高校での転回が出来ればOK）	交通安全教育に対する貴重なご意見とさせていただきます。

●駐車場について

No.	ご意見等	市の考え
58	駐車場は立体化。建ぺい率をなんとかして建設希望。	都市公園法等による建ぺい率の制限により、立体駐車場の整備は困難となります。

●アクセスについて

No.	ご意見等	市の考え
59	障害者に配慮した交通手段（駅からなど）の整備を求める。	利便性向上のため、巡回バス以外の様々な交通手段も含め、検討を進めてまいります。
60	住民の方が一番利用が多い所は駅近くが良いではないですか？吾妻公園までバスは出来るだけ時間多く出してほしい。	
61	今後の交通災害の発生を防止する為にも、現在の交通公園の入口前の道路に東側へ渡れる信号機（歩行者専用でも可）を取付けて戴きたい。	いたいただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。
62	動線整備は自動車・バスは分けた方が良い。	

●災害への対応について

No.	ご意見等	市の考え
63	税金を使う上で、身の丈に合った施設にすべき。海に近い所に津波の避難所はおかしい。	公園の周辺には津波に対応した避難施設が無いことから、周辺住民や施設利用者が、迅速かつ安全に一時避難できる施設を整備することで、安心安全の確保につながるものと認識しております。
64	防災避難所は誰が利用を前提としているか？	
65	避難所としては疑問、新庁舎に避難できるようにしてほしい。 今は太田山へ逃げるしかない。	

●騒音への対応について

No.	ご意見等	市の考え
66	防衛省のまちづくり支援事業を利用したこの計画は騒音対策が重大な欠点としてある。（なければ補助金を出すはずはない）。100億円をドブにすてることになった場合だれが責任とるのか。	今後の設計段階において、騒音対策も踏まえた詳細な検討を進めてまいります。

●事業手法について

No.	ご意見等	市の考え
67	従来方式による発注方式を採用とあるが、総合調整・決裁は誰がするか？（割高となり、責任があいまい）	設計、施工それぞれの段階で、担当部局が責任をもって発注、監督してまいります。
68	DB、DBOって？従来方式ってそんなにいいですか？	DB、DBO方式は、設計と施工を一括して発注する方式となります。 設計と施工を分割して発注する従来方式は、市や市民意見の反映、経済情勢への対応等において、他の整備手法を上回るメリットがあることから、本事業においては、従来方式を採用することといたしました。

●その他

No.	ご意見等	市の考え
69	江川総合運動公園の利用率はどうなっている。	本実施計画は吾妻公園の整備方針を具体化するものであることから、江川総合運動場の利用率についてはお示ししておりません。
70	木更津市が財政がないという事がまざまざと思いました。もっと市に力をつけて下さい。木更津市の頭脳を作って下さい。	施設整備に対する財政負担の軽減を図るため、「まちづくり支援事業」の活用を目指し、取り組みを進めてまいります。
71	今日、来館された方に反対者も多い。	吾妻公園整備にあたり、今後も丁寧な説明を心がけてまいります。
72	市は様々な事業について決定したら「広報」で知らせる事が多い様に思う。市の考えを市民に知らせる（情報開示）丁寧にやるべきです。トップダウンでの行政の進め方はダメです。私の周辺にいる方、まちづくりについて知らない人が多いです。	
73	子育て世帯の一意見として説明会中発言させていただきました。吾妻公園の計画自体知らない市民も沢山いると思われます。子育て世代の20～40代を集めて、親子スペースやカフェの意見をGoogleformや説明会で集約してもいいかもしれません。	
74	持続可能と思うならば、若い世代、子育て世代（今後使うであろう世代）の話を聞く機会を設けては？もっと小規模人数でも。作りました。使いませんでした。になるのがとにかく心配です。	
75	お上、ごもっともはダメ。納税者が市、県、国のオーナー	
76	意見公募にかきます。	

■住民説明会（オンライン）での参加者意見及びアンケート結果と市の考え

開 催 日：令和６年２月２０日（火）　１９：００～２０：００

会　　場：オンライン（Ｚｏｏｍ）

参加者数：１２名

当日意見：２１件

●まちづくり実施計画全般について

No.	ご意見等	市の考え
1	金田から人を呼び込むという説明がなかったが、この前提はなくなったのか。	本説明会は、吾妻公園整備の詳細な説明であることから、当該部分については割愛させていただいておりますが、計画書本編には記載しております。

●文化芸術施設について

No.	ご意見等	市の考え
2	文化芸術施設の位置を変更したとのことだが、変更後の位置からでも、富士山がきちんと見えるよう検証はされているのか。	設計の前段階であるため、詳細な検討はしておりません。グラウンドレベルでは一部見えない可能性はございますが、施設の3階以上であれば見えるものと考えており、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。
3	700人収容のホールと200人収容のホールの違いを教えてもらいたい。	700人収容のホールについては、市民や学校等の発表の場を想定しております。また、200人収容のスタジオについては、リハーサルや会議室としての利用等を想定しております。どちらも
4	他の施設の事例では、整備費の1割相当の維持管理費がかかるというデータもあり、吾妻公園も供用開始後の費用が懸念されるので考慮してもらいたい。	維持管理費用の検討につきましては、計画書本編に記載しており、供用開始後の費用は市の一般財源からの支出となるため、将来的な負担も考慮して整備を進めてまいります。
5	公園西側の住民からすると、文化芸術施設により、港まつりの花火の見え方が変わる可能性もあるので、見え方のイメージ等も地元に提示してはどうか。	いただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階においても、説明の機会をもうけてまいります。
6	説明会に実際に参加する人は少ないため、作成した資料を区で回覧するなどの対応も考えてもらいたい。	いただいたご意見を踏まえ、説明会の周知についても検討してまいります。
7	港まつりの際は、どのような対応を考えているのか。	運用については、港まつり実行委員会と調整してまいります。
8	吾妻地区のお祭り（神輿）と協力したイベント等も考えていってもらいたい。	いただいたご意見を踏まえ、運営における検討も進めてまいります。
9	日本武尊など、木更津市の文化を発信する仕組みを考えてもらいたい。	

●大屋根広場について

No.	ご意見等	市の考え
10	大屋根については、イメージ図では長方形になっているが、今後のランニングコストも含めて考えられているという理解でよいか。	イメージ図は模式的なもので表現しており、形状や大きさ等は設計段階で検討してまいります。また、ランニングコストについても、先々の負担を考慮し、華美なものにならないよう検討を進めてまいります。

●公園広場について

No.	ご意見等	市の考え
11	今の吾妻公園は年に3回程度しか草刈りされておらず、幹線道路沿いの歩道に落ちた枯葉なども清掃もされないため、地元住民が清掃している。 マツの枝も十分に剪定されていないが、今後はどのように維持管理するつもりなのか教えてもらいたい。	心地よく公園をご利用いただくためにも、今後の維持管理については、しっかり行っていきたいと考えております。また、クロマツは防風林としての役割も果たしていることから、既存樹木についても、可能な範囲で活用もしてまいりたいと考えております。
12	遊具のある公園は木更津市内に少ない。アスレチックなど、ぜひ子供達が遊べる大きな遊具を整備してもらいたい。	公園北側の子供広場等において、子供達が自由に遊べる遊具の設置を検討してまいります。
13	ドッグランは収益性も含めて検討しているのか。	民間事業者に対するヒアリングでは、収益性がある旨回答を得ておりますことから、民間事業者による整備を検討しております。
14	公園西側の園路は、地元の人などが散歩コースとしても使用している。今後はどのような形になるのか。また、広場部分への出入りはできるのか。	公園西側の園路については、現状のまま活用するとともに、バス待機場としても利用する予定でありますが、十分な幅員があることから、散歩等にも影響はしないものと考えております。また、園路から広場部分へは自由に出入り可能な形状を想定しております。

●アクセスについて

No.	ご意見等	市の考え
15	巡回バスはどのくらいの頻度を想定しているのか。	現在、イオンタウン（株）と協議を進めていることから、頻度やルートについては確定しておりませんが、利便性向上のため、検討を進めてまいります。
16	公園と木更津倉庫との間の道路は幅員が狭く、施設ができると交通量が増えて危険だと思われる。	公園中央部分をメインの出入り口とするため、当該部分の交通量が極端に増える可能性は低いと考えておりますが、内港北公園使用時における誘導員配置等の対応についても検討してまいります。
17	動線計画における公園駐車場から内港北公園へのアクセスはカーブがきついため、駐車場からまっすぐ向かうルートは整備できないのか。	護岸については、千葉県による嵩上げの計画も進んでいることから、新たにご提案のような動線を整備することは難しいと考えております。

●災害への対応について

No.	ご意見等	市の考え
18	災害時の防災拠点とのことだが、バックアップ電源などは、具体的にはどんなものを想定しているのか。	太陽光発電やコージェネレーション等を検討しております。

●その他

No.	ご意見等	市の考え
19	弓道場はどこに移設されるのか。	健康増進センターいきいき館敷地への移設を検討しております。
20	今の市民会館や図書館は、跡地も含めて、今後、どうなるのか。	市民会館は解体時期を検討しており、跡地利用は未定となっております。また、図書館については、機能移転後、子育て支援施設を検討しております。
21	他の施設はどうなるのか。マスタープランなど、どこかで説明をしてもらえるのか。	今後の活用方法については、別の段階で意見を伺ってまいりたいと考えております。

オンライン　アンケート集計結果

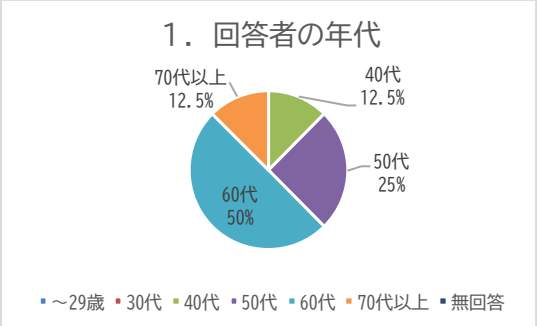
回答者数：８名

意 見 数：２０件

※本アンケートは説明会にご参加いただいた方に、ご回答いただいたものであり、当日の参加者意見と一部重複する内容があります。

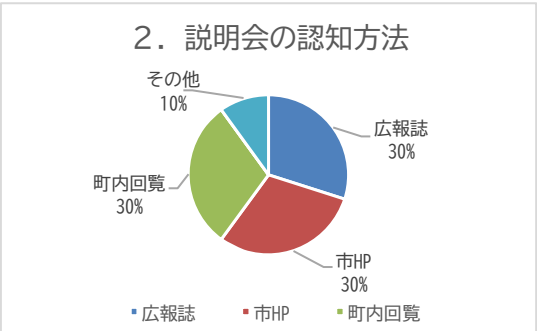
質問1
年齢は、次のどれにあたりますか。

選択肢	該当者数
～29歳	0
30代	0
40代	1
50代	2
60代	4
70代以上	1
無回答	0
計	8



質問2
本日の説明会を何で知りましたか。
※複数回答あり

選択肢	該当数
広報誌	3
市HP	3
町内回覧	3
友人・知人	0
その他	1
計	10



質問3　木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）について、ご意見がございましたら、ご自由にお書き下さい。

●まちづくり実施計画全般について

No.	ご意見等	市の考え
1	木更津市全体の今後の計画の中で、吾妻公園地区の計画がどのような位置づけになっているのかが見えてこない。 防衛省から金が出るのでこれをうまく使おうと急いでいるだけなのかもしれない。それならそれでも良いのかもしれないが、説明会で住民視点の指摘などを尊重してもらいたい。 一方、市の今後を考える上で「金田地区から人の流れを市の中心部へ」というキャッチフレーズは空虚に聞こえる。このような安っぽい思い付きにとらわれず、地道に長期的視点で計画を進めてもらいたい。 民間調査機関などへの委託もある程度意味があると思うが、あくまで参考意見でしかない。 また、市の公共施設への民間事業者の導入は決して好ましいものではないと思う。外部に委託するということは自らの改善努力や革新意欲を否定することだと思っている。	本まちづくり実施計画（吾妻公園）を含む「木更津飛行場周辺まちづくり基本構想」等は、「木更津市基本構想」における「みなとまち木更津再生プロジェクト」を具体化する計画となります。 金田地区のにぎわいを駅周辺地区等へ誘導するため、民間事業者による収益施設整備等を含め、様々な人が気軽に集える心地よい公園とすることで、回遊性の向上を目指してまいります。 なお、文化芸術施設の管理運営につきましては、施設全体の維持管理やホールの運営は指定管理者制度の導入を基本としつつ、今後、図書館、中央公民館の具体的な運営方法の検討をさらに進めてまいります。

2	ＳＤＧＳの観点から、自家用車での来園は極力抑える施策と、遊具の充実による子供たちの遊び場を増やして頂きたい。また図書館については市内何処からでも予約図書のお取り寄せができる仕組みを考えて欲しい。宜しくお願いします。	利便性向上のため、巡回バスも含めた様々な交通手段の検討を進めてまいります。 いたいただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階において、遊具等の詳細な検討を進めてまいります。 予約図書につきましては、図書館運営における貴重なご意見とさせていただきます。
3	金田周辺のように土日祝日などになると観光客の車で渋滞が起こると生活しづらい。吾妻公園周辺だけでなく、全体の人の動き、車の動きを熟考して整備してほしい(道路をどこに作るかなどの街づくりがキャパオーバーして発生している渋滞を”にぎわい”と言うのは曲解では？住みたい街ランキング上位の街のにぎわいとの違い。金田には住みたく無い。もし渋滞などで生活しづらくなったら市外へ転居も考える)。 観光客誘致に主を置くのではなく、地域住民のための公園整備、移住して住みたくなるような木更津市の街づくり計画としてほしい。 (必ずやってくる人口減少、コンパクトシティ化へも向けて、市民が市内移住してもいいかな、と思えるような)	金田地区のにぎわいを駅周辺地区等へ誘導するとともに、市民の方も含めた様々な人が気軽に集える心地よい公園とすることで、回遊性の向上を目指してまいります。
4	今回の説明資料からは、このような文化を残したい、伝えたいという具体的なものを感じることはできませんでした。またこのような芸術をサポート・発信したいことも感じられませんでした。	文化団体や学校利用をメインに想定し、市民の方々の芸術文化活動の発表の場として整備していきたいと考えております。
5	現在でさえ、土日のアクアラインの混雑は大変です。対策は有りますか。 費用対効果及び建築費の捻出先は何処でしょうか。富士見通りの活性化に対しては税金を使用しての誘致でしょうか。	本実施計画は、吾妻公園整備の詳細な説明であることから、アクアラインの混雑対策や富士見通り活性化については記載しておりません。 また、整備にあたりましては、「まちづくり支援事業」の活用を目指しております。
6	この度、回覧板で「まちづくり計画」があることを初めて知りました。 計画の概要が分かり有益な説明会でした。	市民の皆様が整備を待ち望む施設として、今後も引き続き様々なご意見等を伺いながら、整備に取り組んでまいります。
7	新しくできる吾妻公園が市民にとって利便性のあり活気あふれる公園になればいいと思います。	
8	木更津駅西口の活性化、木更津中心市街地の活性化の為、良い計画とは思います。 木更津中心市街地の活性化無くして、木更津市の発展は無い様にも思います。 ・金田地区からイオンエリアまでの海岸エリアの人の移動の活性化 ・国の補助金の最大限の活用　等 地震、津波被害を心配されている住民の方もいますが、日本中開発エリアは臨海部が多いです。 内陸部の開発には整備に莫大な費用が発生する様に思います。 想定されている津波等にそれなりに対応出来れば、多くの住民の理解は得られるものと思います。 次は木更津駅から港までの再開発を住民の理解と協力で進めてください。	みなとまち木更津の再生」に向けた取り組みを加速させるとともに、市民が安心安全に暮らせるよう「災害に強いまちづくりの実現」を目指し、今後も引き続き様々なご意見等を伺いながら、整備に取り組んでまいります。

●文化芸術施設について

No.	ご意見等	市の考え
9	富士山が見えるのを確実されたうえで、詳細設計されるように。	いただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。

10	図書館は現在　自習室など学生の利用もあると思います。 吾妻公園に移転した場合　自習室はありますか？学生さんが利用しやすくなるサポートはありますか？ キッズスペースについてですが利用が多くなると思われるのは土日祝日だと思います。	文化芸術施設内の諸室配置につきましては、現時点では確定しておりませんが、様々な方にご利用いただくことを踏まえ、今後の設計段階において詳細に検討してまいります。
11	地域には土着のお祭りなどがあり、それはとても貴重で魅力となるもの。きちんとヒアリングして継承していけるようにアウトリーチをしっかりしてほしい。今回参加されていた吾妻地区にお住まいの方のように、日々そこで生活している地域の方もメンバーとして計画に参加していただいたらどうか。	いただいたご意見を踏まえ、運営における検討も進めてまいります。
12	文化施設のイベント広場で吾妻区の八剱八幡神社大神輿の奉舁(ほうよ)をして、市民の皆さんが見ることが出来るように。県道での大神輿の奉舁を文化芸術施設から見えるようにしてはいかがでしょうか。	
13	文化施設としてのテーマ提案 木更津の文化としては、木更津ならではのコーナーの設置 1. 歴史的観点 　縄文時代、日本武尊（弟橘媛）の時代、源頼朝の時代、江戸時代、航空隊の時代（アサリと海苔）、そして今から将来へを知ってもらうように。 2. 海と遊び、海を食して、文化を感じる 　・船の乗船体験や操船体験、カヌー体験（きさらず海洋少年団に相談） 　・アサリの腰撒き体験（漁業組合の協力の下） 　・海苔ができるまで、アサリが成貝になるまで、最近は牛込の月夜牡蠣も 　・いろいろな貝を使用した食事の提供 　　（アサリ、ハマグリ、アカニシ貝、バカ貝、ツメタ貝、サルボウ貝、カガミ貝） 　・木更津産の海苔を使用した食事の提供と販売 3. 三島由紀夫と木更津など有名な作家とのコーナー	
14	吾妻区の県道脇の住民に、「これくらいの高さの施設ができる」という3Dで説明してほしい。（書面でも可）	いただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階においても、説明の機会をもうけてまいります。

●公園広場について

No.	ご意見等	市の考え
15	維持管理も詳細設計時に検討し、予算化されるようお願いします。 現状の吾妻公園の維持が適切ではない（除草が年に3回。ベンチが壊れたまま。クロマツの未剪定。クロマツの落ち葉の未清掃。）と感じます。内港北公園も同様に管理不足と感じています。専門家に確認しましたが、年に3回はあり得ないという回答でした。 市の文化施設として、みすぼらしい公園ではなく、いつ訪れてもキレイな公園がある施設になるように。	心地よく公園をご利用いただくためにも、今後の維持管理については、しっかり行っていきたいと考えております。また、クロマツは防風林としての役割も果たしていることから、既存樹木についても、可能な範囲で活用もしてまいりたいと考えております。

16	スポーツコーナーの設置 ドッグランを検討するのであれば、若い人たちが集えるスポーツコーナーを設置することも要検討と思います。現状、内港北公園付近で、スケボーをされている若い人たちがいます。潮浜公園に同様なコーナーがあると思いますが。（ドックランが文化芸術施設との関連性が不明です。）	スポーツコーナーを専用で設けることは想定しておりませんが、多目的広場を活用することで、ご意見のようなスポーツコーナーの運用も可能かと思われます。

●弓道場について

No.	ご意見等	市の考え
17	弓道場というのは現在市民のどのくらいの人数の方が利用されているのでしょうか？ 弓道場は他のスポーツや儀礼演習　ワークスペース　避難所に転用はできるのでしょうか。 もっと将来性や人気のあるスポーツ演習場に作り変えることは可能でしょうか。	令和4年度は5,288人の利用があり、弓道以外の用途として、居合道やなぎなたの稽古にご利用いただいております。 移転後の施設は、射場や控え室を利用してのヨガ・茶華道・ミニコンサート、矢道を利用しての軽スポーツなど、多目的な利用に対応できるよう検討を進めております。

●アクセスについて

No.	ご意見等	市の考え
18	5年後はわかりませんが　土日の道路の混雑状況はどうなんでしょう。 計画では駐車場もたっぷりあるので　イベント会場として利用できると思います。 たとえばナチュラルバルなどこちらで行った場合やはり気になるのは周辺道路の混雑だと思います。	イベント時など混雑が予想される場合は、出庫動線を2箇所確保し、分散を図ることを検討しております。 また、中野畑沢線における渋滞につきましては、平日の通勤・帰宅の時間帯が最も混雑しており、すでに新宿交差点における右折レーン延伸も実施しているところでございますが、関係機関との協議も含め、対策を検討していきたいと考えております。
19	市の文化施設の脇の道路である木更津倉庫脇の道路に歩道の設置	いただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。

●災害への対応について

No.	ご意見等	市の考え
20	海や川に面した施設になるので、液状化(西口の駅前通りの電線地中化も、液状化や災害で断線した時に復旧に時間もお金もかかるのでは？と心配)など、市の主要な施設があるのはとても心配である。 ”想定外だったと言う言い訳は出来ない”という覚悟を持って、時間やお金がかかっても導線を安全にスムーズに、空間として気持ちよく、安全に過ごせる場所かどうかに常に立ち戻って計画してほしい。	いただいたご意見を踏まえ、今後の設計段階において、詳細な検討を進めてまいります。